

第四次宮崎県環境基本計画

令和 7 年度 of 取組状況

1	第四次宮崎県環境基本計画の概要	・ ・ ・	1
2	施策体系	・ ・ ・	1 ～ 2
3	令和 7 年度の取組状況	・ ・ ・	3 ～ 3 0

1 第四次宮崎県環境基本計画の概要

【計画期間】

令和3年度から令和12年度までの10か年の計画

【対象とする環境】

- 森林、河川、海、動物、植物等の多様な自然環境
- 大気、水、土壌、騒音・振動、化学物質、廃棄物等の生活環境
- 景観や文化財、自然とのふれあい等の快適環境
- 地球規模での大気の組成や気候等の地球環境

【長期的な目標】

ひと・自然・地域がともに輝く 持続可能なみやざき

【環境分野別の施策の展開】

- (1) 脱炭素社会の構築
- (2) 循環型社会の形成
- (3) 地球環境、大気・水環境等の保全
- (4) 生物多様性の保全
- (5) 環境保全のために行動する人づくり
- (6) 環境と調和した地域・社会づくり

2 施策体系

環境分野別の施策	施策の基本方向	施策の展開内容
Ⅰ 脱炭素社会の構築	1 温室効果ガス排出削減	(1) 家庭部門における排出削減対策の推進
		(2) 産業・業務部門における排出削減対策の推進
		(3) 運輸部門における排出削減対策の推進
		(4) 二酸化炭素以外の温室効果ガス排出削減の推進
	2 再生可能エネルギー等の導入促進	(1) 地域と共生した再生可能エネルギーの導入促進
		(2) 再生可能エネルギーを活用した地域課題の解決
		(3) クリーンエネルギー産業の振興・脱炭素化技術等への研究開発支援
	3 二酸化炭素吸収源対策	(1) 吸収源としての森林等の整備
		(2) 二酸化炭素固定化のための木材利用促進
		(3) 都市緑化の推進等その他の吸収源対策
	4 気候変動への適応	(1) 気候変動の影響による情報の収集・共有等
		(2) 農林水産業分野における適応策
		(3) 水環境・水資源分野における適応策
(4) 自然生態系分野における適応策		
(5) 自然災害・沿岸域分野における適応策		
(6) 健康分野における適応策		
(7) 経済活動・県民生活分野における適応策		
Ⅱ 循環型社会の形成	1 4 R の推進	(1) 4 R の普及啓発
		(2) 廃棄物の発生抑制・減量化の推進
		(3) リサイクル・再生資源化の推進
		(4) 地域資源の有効活用の促進
		(5) プラスチック資源循環に向けた取組
	2 廃棄物の適正処理の推進	(1) 廃棄物の適正処理の推進
		(2) 不法投棄等の防止
		(3) 災害廃棄物の処理
	3 食品ロスの削減	(1) 食品ロスの実態調査及び調査・研究の推進
		(2) 食品ロスに関する教育及び学習の振興、普及啓発等
		(3) 食品関連事業者等の取組に対する支援
		(4) 食品ロス削減に関する情報の収集及び提供
		(5) 未利用食品を提供するための活動の支援等

分野別の施策	施策の基本方向	施策の展開内容
Ⅱ 循環型社会の形成	4 環境にやさしい製品の利用促進	(1) 積極的な木材利用の推進
		(2) 県内の公共事業における木造化・木質化の推進
		(3) グリーン購入の推進
		(4) 環境にやさしい製品の需要拡大に対する支援
Ⅲ 地球環境、大気・水環境等の保全	1 地球環境、大気環境の保全	(1) 大気汚染防止対策の推進
		(2) 有害大気汚染物質等の対策の推進
		(3) 騒音・振動・悪臭対策の推進
		(4) 地球環境の保全
	2 水環境の保全	(1) 水質汚濁防止対策の推進
		(2) 生活排水対策の推進
		(3) 河川浄化等の県民活動の推進
		(4) 都城盆地硝酸性窒素削減対策の推進
		(5) 一ツ瀬川及び小丸川の濁水軽減等対策の推進
		(6) 土壌汚染対策の推進
		(7) 水系別の総合的な水環境保全のための連携
	3 化学物質対策	(1) 化学物質の環境調査の継続的実施
		(2) 事業者の監視・指導体制の強化
		(3) 化学物質に関する情報の把握と情報交換（リスクコミュニケーション）の推進
	4 環境負荷の低減等	(1) 環境影響評価
		(2) 公害健康被害対策
Ⅳ 生物多様性の保全	1 生物多様性の確保	(1) 野生生物の適切な保護管理
		(2) 重要地域の保全
		(3) 県土の区分に応じた生物多様性の保全
		(4) 生物多様性の主流化の推進
	2 多面的機能を持続的に発揮する豊かな森林づくり	(1) 健全で多様な森林づくり
		(2) 適正な森林管理の推進
		(3) 資源循環型の森林づくりの推進
	3 自然豊かな水辺の保全と創出	(1) 自然環境に配慮した河川づくりの推進
		(2) 自然環境に配慮した海岸づくりの推進
		(3) 水域の生物の保全
		(4) ため池・ダム貯水池の保全と適切な管理
	4 自然とのふれあいや配慮	(1) 自然とのふれあいの場や機会の確保
		(2) 自然環境教育・学習の充実
		(3) 自然とのふれあいの場の整備における自然環境への配慮
		(4) 自然とのふれあい活動における自然環境への配慮
Ⅴ 環境保全のために行動する人づくり	1 環境教育の推進	(1) 家庭、学校、地域等における環境教育の推進
		(2) 環境教育に関する情報の提供
		(3) 環境教育を担う人材の養成・確保
		(4) 環境教育拠点の整備、機能充実
		(5) 森林環境教育の推進
Ⅵ 環境と調和した地域・社会づくり	2 環境保全活動の推進	(1) 各主体が自発的に行う環境保全活動の支援
		(2) 多様な主体が相互に協力して行う協働取組の推進
	1 環境にやさしい地域・産業づくり	(1) 魅力ある農山漁村等づくり
		(2) 健全な水循環の確保
		(3) 環境とともに歩む循環型農林水産業の推進
		(4) 本県の地域特性を生かした体験・交流型観光の推進
		(5) 環境ビジネスの創出・育成
	2 快適な生活空間の創出	(1) うるおいとやすらぎある美しい景観・環境づくり
		(2) 本県の自然と一体となった歴史的・文化的資源の保存・活用
		(3) 環境と調和した生活空間づくり

3 令和7年度の取組状況

第四次宮崎県環境基本計画 令和7年度の実施状況

I 脱炭素社会の構築

再生可能エネルギーの活用や省エネルギーへの取組がなされ、温室効果ガス排出量が減少するとともに、森林の適正管理により二酸化炭素吸収量が確保され、2050年温室効果ガス排出実質ゼロ（カーボンニュートラル）社会の実現を目指して施策を展開した。

1 温室効果ガス排出削減

(1) 家庭部門における排出削減対策の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 住宅の太陽光発電設備や省エネ設備の導入等を支援することにより、2050年ゼロカーボン社会の実現に向けた温室効果ガス排出削減を図った。	補助件数： 太陽光発電設備 198件 蓄電池(セット) 189件 高効率給湯器 9件 断熱改修 2件 蓄電池(単体) 276件	ひなたゼロカーボン加速化事業 電力自家消費サポート事業	環境森林課
② 「環境みやざき推進協議会」と連携し、啓発紙「ecoみやざき」の配布等により、省エネの普及啓発を図った。	発行：年4回 配布：各1,500部（電子媒体含む） ホームページ「みやざきの環境」に掲載 新聞広告に掲載	多様な主体による環境実践行動推進事業	
③ 「地球温暖化防止活動推進センター」を中心として「地球温暖化防止活動推進員」と連携し、県民や事業者に対し省エネの普及啓発を図った。	推進員による普及啓発活動：5回	デコ活推進事業	
④ 省エネ・省資源など地球環境にやさしい活動に取り組む県民を支援する九州7県公式の環境アプリ「九州エコファミリー応援アプリ」を配信し、家庭での省エネ活動の促進を図った。	ダウンロード数：2,076		
⑤ 2050年ゼロカーボンの達成に向けて、県民や事業者の機運醸成や行動変容を促すため、県民参加型イベントの開催や行動ブックの作成などのプロモーションを展開した。	県民参加型イベントの開催（1回） 行動ブック（県民向け、事業者向け）作成、配布	2050年ゼロカーボン社会づくりプロモーション事業	建築住宅課
⑤ 新築する県営住宅は、ZEH基準に準拠し整備を行った。	建設実績：鉄筋コンクリート造8階建 1棟47戸	住宅整備事業	

(2) 産業・業務部門における排出削減対策の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「地球温暖化防止活動推進センター」を中心として、事業者に対し、地球温暖化対策の普及啓発を図るとともに、職場や家庭等で行う省エネ活動をサポートするための人材育成を行った。	推進員向け研修会の開催：4回	デコ活推進事業	環境森林課
② 2050年ゼロカーボンの達成に向けて、県民や事業者の機運醸成や行動変容を促すため、県民参加型イベントの開催や行動ブックの作成などのプロモーションを展開した。	県民参加型イベントの開催（1回） 行動ブック（県民向け、事業者向け）作成、配布 [再掲]	2050年ゼロカーボン社会づくりプロモーション事業	
③ 事業所等の太陽光発電設備や省エネ設備の導入等を支援することにより、2050年ゼロカーボン社会の実現に向けた温室効果ガス排出削減を図った。	補助件数： 太陽光発電設備 36件 蓄電池(セット) 15件 蓄電池(単体) 4件 LED照明 58件	ひなたゼロカーボン加速化事業 電力自家消費サポート事業	
④ 専門講師を招いての事業者向け再エネや省エネに関するセミナーの開催等により、事業者の脱炭素化への取組を促進するとともに、積極的な取組を行っている事業者の現地見学会を実施した。	・セミナー：99名参加（3回の合計） ・現地見学会：20名参加	脱炭素対策促進事業	
⑤ 県内事業者の温室効果ガス排出量を可視化するとともに、エネルギー転換などの取組を伴走支援することにより、事業活動における排出量の削減を図った。	・排出量可視化支援：75社 ・伴走支援：14社	脱炭素経営支援事業	農業普及技術課
⑥ 県庁舎において再エネ導入等を実施した。	太陽光発電設備： 県総合自動車運転免許センター LED照明： 消防学校、建設技術センター、県立産業技術専門学校、御池青少年自然の家、農業大学校、農業科学公園、国民宿舎高千穂荘、国民宿舎えびの高原荘	県有施設脱炭素関連設備導入事業	
⑦ 化学肥料・化学農薬の使用量低減や有機農業の拡大など環境負荷低減に資する取組を支援した。	実証試験の実施：3地区（減化学肥料・農業技術の実証） 有機転換支援：126.28ha 有機JAS認証関連支援：1件 有機産地づくりのための資機材導入支援：7件	みやざき「グリーン農業」拡大加速化事業	

⑧ みやざき成長産業育成貸付（みやざきゼロカーボン応援）：温室効果ガス排出量削減を図るために必要な設備製造・導入に係る資金繰り支援を行った。	融資実績：5件	宮崎県中小企業融資制度貸付金	経営金融支援室
⑨ 太陽光パネルや電動車充電設備を備え、県公用車への電動車の導入拡大に伴う充電設備などの環境を整備するとともに、浸水時に一時的な避難場所となる立体駐車場を整備した。	太陽光パネル270枚（118.8kw）、蓄電池10台（95kwh）、EV充電器60台を整備した。	環境配慮型県庁立体駐車場整備事業	財産総合管理課
⑩ カーボンニュートラルの実現に向け、モデル企業への脱炭素化に向けた具体的取組の提案、活動計画策定、実装支援や取組への検証費を補助した。	モデル企業として県内企業4社を選定し、GHG排出量削減に向けた施策案の提案を行った。	製造業脱炭素推進モデル育成事業	企業振興課

(3) 運輸部門における排出削減対策の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 陸送から海上輸送への転換や県外港湾から県内港湾利用への転換に対する支援を行い、モーダルシフトのさらなる推進を図った。	補助件数：31件	モーダルシフトによる「物流の2024年問題」対策強化事業（うち、広域物流網利用促進事業及びモーダルシフト促進強化事業）	総合交通課
② 港湾に向かう際の高速道路等の料金支援を行い、モーダルシフトのさらなる推進を図った。	補助台数：4,062台	モーダルシフトによる「物流の2025年問題」対策強化事業（うち、高速道路等利用料助成事業）	

(4) 二酸化炭素以外の温室効果ガス排出削減の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県内事業者の温室効果ガス排出量を可視化するとともに、エネルギー転換などの取組を伴走支援することにより、事業活動における排出量の削減を図った。	・排出量可視化支援：75社 ・伴走支援：14社 [再掲]	脱炭素経営支援事業	環境森林課
② 「フロン排出抑制法」に基づき、フロン類充填回収業者の登録等を行った。	登録業者数：587業者	フロン対策推進事業	環境管理課
③ 自動車リサイクル法の円滑な施行に努めるとともに、使用済自動車のリサイクル及び適正処理の推進を図った。	「登録」 引取業：10件 フロン類回収業：5件 「許可」 解体業：4件	自動車リサイクル推進事業	循環社会推進課
④ 畜産バイオマス利用に向けた整備の支援や、牛ふん燃焼発電システムの確立に向けた取組を推進した。	補助事業：3件 家畜排せつ物適正処理支援：16件	畜産バイオマス利用加速化事業	畜産振興課

2 再生可能エネルギー等の利用促進

(1) 地域と共生した再生可能エネルギーの導入促進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 住宅や事業所等の太陽光発電設備や省エネ設備の導入等を支援することにより、2050年ゼロカーボン社会の実現に向けた温室効果ガス排出削減を図った。	補助件数： 太陽光発電設備 234件 蓄電池(セット) 204件 高効率給湯器 9件 断熱改修 2件 蓄電池(単体) 280件 LED照明 58件 [再掲]	ひなたゼロカーボン加速化事業 電力自家消費サポート事業	環境森林課
② 専門講師を招いての事業者向け再エネや省エネに関するセミナーの開催等により、事業者の脱炭素化への取組を促進するとともに、積極的な取組を行っている事業者の現地見学会を実施した。	・セミナー：99名参加（3回の合計） ・現地見学会：20名参加 [再掲]	脱炭素対策促進事業	
③ 県庁舎において再エネ導入等を実施した。	太陽光発電設備： 宮崎県総合自動車運転免許センター LED照明： 消防学校 他7施設 [再掲]	県有施設脱炭素関連設備導入事業	
④ 太陽光パネルや排出量の多い廃棄物の再生利用を促進するため、再資源化施設を整備する排出事業者や処理業者に対し支援を行った。	補助件数：6件	産業廃棄物リサイクル転換支援事業	循環社会推進課

⑤	短尺材・枝条等の林地残材は、災害に繋がるおそれがあるため、地域協議会を通して運搬搬出し、山林の安全を確保する取組みを支援した。	地域協議会への支援 4 協議会	林地残材流出防止・搬出促進事業	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室
⑥	農村地域への小水力発電施設等の導入を促進し、低炭素・循環型社会の実現と過疎化・高齢化の進む農村地域の活性化を図った。	小水力発電施設 導入支援：1 地区 可能性調査：3 地区	県単小水力発電等農村地域導入支援事業	農村整備課
⑦	畜産バイオマス利用に向けた整備の支援や、牛ふん燃焼発電システムの確立に向けた取組を推進した。	補助事業：3 件 家畜排せつ物適正処理支援：16 件 [再掲]	畜産バイオマス利用加速化事業	畜産振興課
⑧	市町村等に対して小水力発電の可能性について調査・検討を行った。	可能性調査：5 地点	市町村支援可能性調査	企業局工務管理課
⑨	運用開始から 60 年以上が経過し、主要機器等に老朽化が見られるため、最新機器への更新等を行った。	更新工事中 進捗率：45.2% (R8.3 月)	綾第二発電所大規模改良事業	
⑩	太陽光パネルや電動車充電設備を備え、県公用車への電動車の導入拡大に伴う充電設備などの環境を整備するとともに、浸水時に一時的な避難場所となる立体駐車場を整備した。	太陽光パネル270枚 (118.8kw)、蓄電池10台 (95kwh)、EV 充電器60台を整備した。 [再掲]	環境配慮型県庁立体駐車場整備事業	財産総合管理課

(2) 再生可能エネルギーを活用した地域課題の解決

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① みやざき成長産業育成貸付（みやざきゼロカーボン応援）：温室効果ガス排出量削減を図るために必要な設備製造・導入に係る資金繰り支援を行った。	融資実績：5 件 [再掲]	宮崎県中小企業融資制度貸付金	経営金融支援室

(3) クリーンエネルギー産業の振興・脱炭素化技術等への研究開発支援

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 専門講師を招いての事業者向け再エネや省エネに関するセミナーの開催等により、事業者の脱炭素化への取組を促進するとともに、積極的な取組を行っている事業者の現地見学会を実施した。	・セミナー：99名参加（3 回の合計） ・現地見学会：20名参加 [再掲]	脱炭素対策促進事業	環境森林課
② 新エネルギーの活用に資する研究開発を行う県内企業等の支援を行うことにより、県内における脱炭素関連産業の振興を進めるとともに、県内企業の脱炭素化の取組を促進した。	県内の産学官共同研究グループ等による 9 件の研究開発を採択し（新規 6 件、継続 3 件）、支援を行った。	脱炭素化技術研究開発支援事業	企業振興課

3 二酸化炭素吸収源対策

(1) 吸収源としての森林等の整備

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 森林ボランティア団体等への活動支援や苗木の提供、企業の森づくり等の団体に対する活動支援を行った。	森林ボランティア団体への活動助成：43 団体 森林ボランティア団体への苗木提供：35 団体 企業の森づくり協定締結：5 企業	森林ボランティア団体等支援事業	環境森林課
② 県民ボランティアの集いや森林づくりの普及啓発を行い、県民等の森林づくりへの参画を推進した。	県民ボランティアの集い開催：545 名参加	森林づくり活動普及啓発事業	
③ 保安林機能のより効果的な発揮を促進するため、大規模森林所有者等に対し、保安林指定促進を行った。	保安林の指定率：32.3%	保安林管理事業	自然環境課
④ CO2 吸収機能の高い森林の造成を図るため、植栽や下刈り、間伐等保安林の整備を行った。	保安林の整備：26 か所	保安林整備事業	
⑤ 森林GISシステム等を活用した森林情報の整備・管理を行った。	森林情報の精度向上（施業図の電子化） 地域森林資源調査：耳川計画区	森林資源情報整備推進事業	森林経営課
⑥ 県や市町村が所有するデータの森林クラウドシステムへの搭載に係る詳細設計など、機能拡張に向けた取組を行った。	県民向け森林クラウドシステムの公開	森林クラウドシステム強化事業	
⑦ 植栽、下刈り、除間伐等を支援し、適切な森林管理を行うことによって、森林の多面的機能の発揮に寄与した。	造林：2,113ha 下刈り：9,337ha 除間伐：1,185ha	森林整備事業	
⑧ 公益上重要な森林を対象に、広葉樹造林や伐採後の速やかな再造林を進めることで、公益的機能の高い森林づくりを目指した。	広葉樹造林等推進事業 植栽：8ha 下刈り：329ha 防護柵：2,639m 除伐：39ha	水を貯え、災害に強い森林づくり事業	

⑨	省力化・低コスト化再造林の補助金の嵩上げを行い、森林所有者の負担軽減を図るとともに、造林作業員の労務賃金引き上げにつなげた。	造林：1,648ha 下刈り：4,268ha 防護柵：474,107m	再造林率向上強化対策事業	
⑩	植栽未済地の灌木等の除去を支援することで再造林を促進し、植栽未済地の解消と再造林率の向上を図った。	灌木等の除去：55ha	植栽未済地解消緊急対策事業	
⑪	品種の明確な花粉症対策苗木の安定供給を確保するため、県採穂園の維持管理や苗木生産者の自家採穂園のDNA分析、生産施設整備等を支援した。	県採穂園及び採穂園の維持管理 8.54ha、自家採穂園の現況調査、DNA解析：8箇所816本 ほか	品種の明確な花粉症対策苗木安定供給事業	
⑫	再造林に必要な優良苗木の安定供給を図るため、苗木生産者への生産施設の整備、生産経費に対する支援を行い、スギコンテナ苗の生産拡大を図った。	採穂園整備：4者 生産施設整備：24者 生産経費支援：28者	コンテナ苗生産拡大支援事業	
⑬	県内8地域に設立した、伐採者、造林者等から構成する再造林推進ネットワークの活動支援を行い、再造林対策を強力に推進した。	会員数：315者（目標400者） 再造林率：79%（R6）（目標90%）	再造林推進ネットワーク支援事業	
⑭	県民に対して、再造林の重要性等を訴える普及啓発資材等を活用し、気運の醸成を図るとともに、省力・低コスト再造林の定着にむけた普及促進を図った。	ラジオ広告：63本放送 SNS広告：約125万回視聴 省力・低コスト再造林技術普及検討会：1回	再造林率日本一に向けた県民意識向上事業	環境森林課 再造林推進室
⑮	森林由来Jークレジットの制度の周知を図るとともに申請費用等を支援した。	制度説明会の開催：3回 計画書等作成支援：2者 審査費用等補助：4者	森林由来Jークレジット認証促進事業	
⑯	持続的な森林経営と原木の安定供給体制の強化や原木市等における業務の効率化を図るため、モデル的に行う山元土壌から原木市場等までのデジタル情報のネットワーク構築に係る経費を支援した。	原木管理クラウドの実装に向けたシステムを開発、検証	原木流通情報デジタル化推進モデル事業	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室
⑰	企業局の水力発電所上流域の未植栽地を水源かん養機能の高い森林として整備することにより、安定的な電力の供給と森林環境の保全を図った。	植林面積 2.77m 植林本数 6,925本 下刈面積 21.01ha	緑のダム造成事業	企業局総務課

(2) 二酸化炭素固定化のための木材利用促進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① みやざき木の建築推進協議会の支援を通じて、木造建築を担う建築士「みやざき木造マイスター」を養成し、民間建築物の木造化・木質化を推進した。	建築士のスキルアップセミナー等の開催：5回 中大規模木造施設等の設計支援：0件	みやざき木の空間・人づくり事業	
② 「みやざき木づくり県民会議」を中心とした普及啓発活動や、こどもや子育て家庭を対象とした「木育」の推進、若者世帯を対象とした「みやざき材の家づくり」への普及啓発を行った。	県民会議の開催：1回 木育ネットワーク部会活動：5回 木育活動支援：16団体 木製遊具等の整備支援：10施設 みやざきの家づくりネットワーク部会の設置：13団体 住宅フェアへのブース出展：2回 工務店等が行うPR活動への支援：2件	みやざき木のある暮らし促進事業	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室
③ 既存建物を取り壊すことなく木材を活用したリノベーション等による再利用及び木造化を促進し、将来的ながれき類の発生を縮減を図った。	リノベーション：1件 非住宅建築物の木造化への支援：4件	次代の建築廃材縮減促進事業	
④ みやざきスギをはじめとした県産木材について、自然素材の心地良さを体感させるなど、木材の魅力をPRできる拠点施設の整備を支援した。	宮崎県庁本館1階の県民室の木質化	みやざき木の魅力発信事業	

(3) 都市緑化の推進等その他の吸収源対策

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 主要な国道の沿道において、樹木その他の植栽を保護するとともに、花木類の植栽等を行い、道路の緑化を進めた。	11事務所等沿道修景の取組を実施	沿道修景美化推進対策事業	道路保全課
② 藻類・貝類養殖の生産開始・拡大を支援した。	藻類・貝類養殖の生産開始・拡大：6件	みやざきの養殖業グリーン化事業	水産政策課
③ 地域住民や企業等の多様な担い手の連携・協働への仕組みづくりや人材育成等を通じ、良好な景観の保全・創出・活用による愛着と誇りを持てる「美しい宮崎」の創造と継承を図った。	令和7年度連携・協働による植栽モデルづくり業務：3回70名 景観学習への支援補助：5件	みんなで取り組む「美しい宮崎づくり」事業	都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

4 気候変動への適応

(1) 気候変動の影響による情報の収集・共有等

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 宮崎県気候変動適応センターにおいて、県内の気候変動影響や適応策に関する情報を収集し、ホームページ等で県民へ発信した。	県庁ホームページ掲載：1回	宮崎県気候変動適応センター	環境森林課
② 宮崎県農水産業温暖化研究センターによる、農水産業における気候変動の影響調査等を継続的に実施した。	ホームページ・SNSを活用した農業気象等の情報発信：57回 県立図書館展示：1回	宮崎県農水産業温暖化研究センター	農業普及技術課

(2) 農林水産業分野における適応策

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 特用林産物の安定した生産を図るため、野生鳥獣類の侵入防止施設等の整備を支援した。	獣害侵入防止ネット 800m	しいたけ等特用林産物生産強化事業	山村・木材振興課
② 温暖化に対応した新品種の育成並びに新品目の導入、気候変動に対応した農作物栽培管理技術の開発・普及及び新奇病害虫に対する防除技術の開発等を進めた。	取組研究課題：16課題 研究成果報告会：1回	農事試験費	農業普及技術課
③ 海面養殖及び陸上養殖を対象に環境負荷低減型養殖業に向けた取組や、藻類・貝類養殖の生産開始・拡大を支援した。	海面養殖における人工種苗の導入拡大：3件 陸上養殖における環境負荷低減装置の導入：1件 藻類・貝類養殖の生産開始・拡大：6件 [再掲]	みやざきの養殖業グリーン化事業	水産政策課
④ 温暖化に対応した飼養管理技術の開発及び環境負荷低減に資する飼料添加物の効果検証等を進めた。	取組研究課題：7課題 研究成果報告会：1回	畜産試験費	畜産振興課

(3) 水環境・水資源分野における適応策

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 次代を担う中学生を対象に、水の重要性等について作文を募集する「水の作文コンクール」を実施し、水資源が有限であることや水資源開発の重要性について理解・関心を高めた。	ポスター配布 約174箇所(470部) 県の広報ツール(テレビ、ラジオ、県政いじばん、県HP、facebook等)を活用した周知 県応募総数 308編 (応募学校数 8校) 【受賞者】最優秀 1人 優秀 2人 入選 7人	水資源対策推進事業	中山間・地域政策課
② 水質測定計画に基づき、公共用水域水質の常時監視を行った。	測定地点数：236地点 ホームページ「みやざきの環境」への掲載による情報提供予定	水質環境基準等監視事業(公共用水域常時監視)	環境管理課
③ 植栽、下刈り、除間伐等を支援し、適切な森林管理を行うことによって、森林の多面的機能の発揮に寄与した。	造林：2,113ha 下刈り：9,337ha 除間伐：1,185ha [再掲]	森林整備事業	森林経営課
④ 公益上重要な森林を対象に、広葉樹造林や伐採後の速やかな再造林を進めることで、公益的機能の高い森林づくりを目指した。	広葉樹造林等推進事業 植栽：8ha 下刈り：329ha 防護柵：2,639m 除伐：39ha [再掲]	水を貯え、災害に強い森林づくり事業	
⑤ 企業局の発電に関係するダム上流域の未植栽地を水源かん養機能の高い森林として整備することにより、安定的な電力の供給と森林環境の保全を図った。	植林面積 2.77m 植林木数 6,925本 下刈面積 21.01ha	緑のダム造成事業	企業局総務課

(4) 自然生態系分野における適応策			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 希少野生動植物の現地調査、文献調査、生息状況等の把握を行った。	R7年度野生動植物生息状況等調査	宮崎県版レッドデータブック改訂事業	自然環境課
② 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助7件 重要生息地保全作業2回	生物多様性地域活動等推進事業	

(5) 自然災害・沿岸域分野における適応策			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① ハード・ソフト対策の両面から、総合的な土砂災害対策を推進した。	4箇所概成（砂防事業） 9箇所概成（急傾斜地崩壊対策事業） 38箇所指定（土砂災害警戒区域） 25箇所指定（土砂災害特別警戒区域）	砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業、砂防基礎調査等	砂防課
② 地震、高潮、津波などによる被害を防止、軽減するため、漁港施設及び漁港海岸の整備を推進した。	工事実施箇所：10漁港1海岸（継続事業）	水産基盤整備事業・漁港海岸高潮対策事業	漁港漁場整備室
③ 洪水、高潮などによる被害を未然に防止、軽減するため、河川・海岸などの施設整備を行った。	河川整備率：50.9%	公共河川事業、公共海岸事業	河川課
④ 高潮、津波による被害を防止・軽減するため、海岸施設の設計や整備を行った。	事業実施箇所 2港湾海岸（継続事業）	公共海岸保全港湾事業	港湾課

(6) 健康分野における適応策			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 市町村が選定した訪問員により、高齢者を中心とした居宅や既存の集会の場において熱中症の予防方法を普及啓発した。	熱中症予防対策促進事業補助金を活用して、65歳以上の高齢者が集まる通いの場等において、340人に対し啓発活動を行った。	熱中症予防対策促進事業	健康増進課
② 熱中症の予防や対処法について、テレビや新聞、SNS等を使った情報発信、リーフレットやグッズの配布による普及啓発を行った。	○情報発信 【時期】5月～8月 【方法】県庁ホームページ、新聞（3回）、ラジオ（2回）、県政番組等（1回）、庁舎内ブース設置（2週間）、包括連携協定企業とのコンビニエンスストアにおける啓発活動 ○啓発グッズ配布 【時期】6月 【場所】庁舎内及び保健所、市町村 【内容】啓発リーフレット、うちわ等（3,000部）	熱中症対策	
③ ダニ媒介感染症及び蚊媒介感染症に関するポスター、リーフレットを作成し注意啓発を図るほか、モニタリング調査等を実施した。	○ポスター（1,200部） リーフレット（8,740部）の作成・配布 ○ラジオ、県政番組、県ホームページ等による情報発信	動物由来感染症対策事業	業務感染症対策課

(7) 経済活動・県民生活分野における適応策			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「環境みやざき推進協議会」と連携し、啓発紙「ecoみやざき」の配布等により、気候変動に適応したライフスタイルの普及啓発を行った。	発行：年4回 配布：各1,500部（電子媒体含む） ホームページ「みやざきの環境」に掲載 新聞広告に掲載 〔再掲〕	多様な主体による環境実践行動推進事業	環境森林課

【環境指標】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値	達成率	目標値
			R3	R4	R5	R6	R7	R7		R12
温室効果ガス総排出量 (CO ₂ 換算) ※森林等吸収量を控除後の値	千t- CO ₂	6,382 [H29]	5,863 [R1]	6,447 [R2]	5,507 [R3]	5,890 [R4]	4,728 [R5]	4,881	103.3%	4,073
再生可能エネルギー総出力電力	MW	2,318	2,697	2,748	2,876	3,062	3,163	3,098	102.1%	3,600
森林等の二酸化炭素吸収量 (CO ₂ 換算)	千t- CO ₂	4,156 [H29]	4,047 [R1]	3,923 [R2]	3,841 [R3]	3,798 [R4]	3,772 [R5]	3,768	100.1%	3,555
間伐実施面積	ha	2,606	2,976	2,435	2,537	2,533	2,406	6,000	40.1%	6,000
気候変動適応法に基づく地域気 候変動適応計画を策定している市 町村の割合(累計)	%	7.7	7.7	7.7	7.7	42.3	58.9	30.0	196.2%	50.0
河川改修が必要な区間の河川整 備率	%	49.7	50.1	50.2	50.3	50.6	50.9	50.9	100.0%	51.9



1-(1) ひなたゼロカーボン2050行動ブック



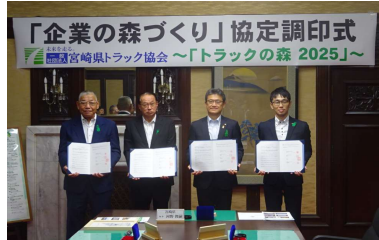
1-(2) 7号館屋上に太陽光パネル設置



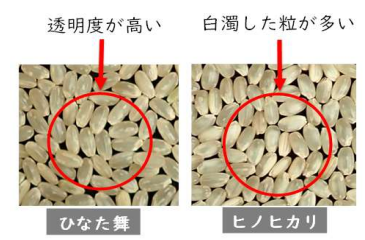
1-(2)(3) 事業者向け省エネ・再エネセミナー



2-(1) 農業用水を利用した
小水力発電の可能性調査



3-(1) 「企業の森づくり」協定調印式



4-(2) 暑さに強い米の新品種「ひなた舞」
の育成

II 循環型社会の形成

廃棄物が適正に処理され、食品ロスの削減など4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）の取組が実践されており、環境への負荷が少ない循環型社会が実現している宮崎県を目指して、施策を展開した。

1 4Rの推進

(1) 4Rの普及啓発

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「宮崎県4R推進協議会」が実施する「4Rアクションサポート事業」に対する補助を通じ、県民主導による4Rの推進を図った。	実施団体：7団体	循環型社会推進総合対策事業（4R推進協議会負担金等）	循環社会推進課
② 小学生にもわかりやすく4Rを解説した「ごみ減量化テキスト」の電子ブックを作成し、県民へ4Rの普及啓発を行った。	電子ブック作成	循環型社会推進総合対策事業（啓発事業）	

(2) 廃棄物の発生抑制・減量化の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「宮崎県4R推進協議会」が実施する「4Rアクションサポート事業」に対する補助を通じ、県民主導による4Rの推進を図った。	実施団体：7団体 [再掲]	循環型社会推進総合対策事業（4R推進協議会負担金等）	循環社会推進課
② 小学生にもわかりやすく4Rを解説した「ごみ減量化テキスト」の電子ブックを作成し、県民へ4Rの普及啓発を行った。	電子ブック作成 [再掲]	循環型社会推進総合対策事業（啓発事業）	

(3) リサイクル・再生資源化の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自動車リサイクル法の円滑な施行に努めるとともに、使用済自動車のリサイクル及び適正処理の推進を図った。	「登録」 引取業：10件 フロン類回収業：5件 「許可」 解体業：4件 [再掲]	自動車リサイクル推進事業	循環社会推進課
② 排出量の多い廃棄物の再生利用を促進するため、再資源化施設を整備する排出事業者や処理業者に対し支援を行った。	補助件数：6件 [再掲]	産業廃棄物リサイクル転換支援事業	
③ 安全性、品質及び循環資源の利用割合等、一定の要件を満たすリサイクル製品を「みやざきリサイクル製品」とし認定し、その利用拡大に取り組んだ。	リサイクル製品の新規認定：4製品（合計130製品）		

(4) 地域資源の有効活用促進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 排出量の多い廃棄物の再生利用を促進するため、再資源化施設を整備する排出事業者や処理業者に対し支援を行った。	補助件数：6件 [再掲]	産業廃棄物リサイクル転換支援事業	循環社会推進課
② 短尺材・枝条等の林地残材は、災害に繋がるおそれがあるため、地域協議会を通して運搬搬出し、山林の安全を確保する取組みを支援した。	地域協議会への支援 4協議会 [再掲]	林地残材流出防止・搬出促進事業	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室
③ 環境に調和した農業生産活動を推進するため、農業用廃プラスチックの適正処理・リサイクルの啓発やプラスチック製の流出防止対策を行うとともに、地域の実情に合わせた地域主体の排出体制の支援を行った。	集積所での農家に対する分別指導：34集積所	農業用廃プラスチック適正処理推進事業	農業普及技術課
④ 県産農畜水産物の加工残渣等の未利用資源における、機能性等成分の探索を実施し、活用可能性の発掘を行った。	機能性成分探索に関する委託業務1件（宮崎大学 農学部）	みやざきブランドファン拡大事業	
⑤ 畜産バイオマス利用に向けた整備の支援や、牛ふん燃焼発電システムの確立に向けた取組を推進した。	補助事業：3件 家畜排せつ物適正処理支援：16件 [再掲]	畜産バイオマス利用加速化事業	畜産振興課
⑥ 家畜排せつ物を有効利用するための処理施設の整備を行った。	施設の整備：3件 堆肥舎整備：2件	畜産競争力強化整備事業 粗飼料自給率100%「宮崎アクション」実践事業	

⑦ 飼料基盤及び畜舎、家畜排せつ物処理施設の整備を行った。	補助事業：3件 飼料基盤整備：5.29 ha 畜舎整備：1棟 家畜排せつ物処理施設整備：1基	畜産基盤再編総合整備事業	
⑧ 産学官グループ等による環境リサイクル関連の技術開発を支援するとともに、開発した製品の販路開拓を支援した。	県内の産学官共同研究グループ等による7件の研究開発を採択し（新規4件、継続3件）、支援を行った。	環境イノベーション支援事業	企業振興課
⑨ 公共工事におけるリサイクルに関する情報発信を行うほか、民間の建設工事におけるリサイクルの意識啓発を行った。	リーフレット作成・配布：900枚	公共事業品質確保推進事業（建設リサイクルの促進）	技術企画課

(5) プラスチック資源循環に向けた取組

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 廃プラスチック類など排出量の多い廃棄物の再生利用を促進するため、再資源化施設を整備する排出事業者や処理業者に対し支援を行った。	補助件数：6件 〔再掲〕	産業廃棄物リサイクル転換支援事業	循環社会推進課
② 環境に調和した農業生産活動を推進するため、農業用廃プラスチックの適正処理・リサイクルの啓発やプラスチック製の流出防止対策を行うとともに、地域の実情に合わせた地域主体の排出体制の支援を行った。	集積所整備支援：1集積所	農業用廃プラスチック適正処理推進事業	農業普及技術課
③ 漁業者等が実施する漂着ごみや海底に堆積したプラスチックごみなどの回収や処分にかかる経費を支援した。	漂流漂着堆積物処理活動の取組組織：6組織	資源管理イノベーション事業のうち水産多面的機能の発揮	漁業管理課

2 廃棄物の適正処理の推進

(1) 廃棄物の適正処理の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県民及び廃棄物の排出事業者や処理業者も対象とした意識啓発事業を実施し、循環社会形成のための理解を促進した。	排出事業者向け講習会：県内5か所（317人） 処理業者向け講習会：県内3か所（167人） 電子マニフェスト操作件数会：県内3か所（57人） 不法投棄防止啓発キャンペーン：県内4か所（212人）	廃棄物適正処理啓発事業	循環社会推進課
② 宮崎市における廃棄物監視員の設置に要する経費の一部を補助することにより、宮崎市と連携しながら、県全体の不法投棄等の不適正処理事案の解消を図った。	廃棄物監視員の配置：4人	産業廃棄物適正処理監視体制連携事業	
③ 環境に調和した農業生産活動を推進するため、農業用廃プラスチックの適正処理・リサイクルの啓発を行うとともに、地域の実情に合わせた地域主体の排出体制の支援を行った。	適正処理啓発チラシ作成・配布：30,000部	農業用廃プラスチック適正処理推進事業	農業普及技術課
④ 食品安全、環境保全、労働安全等、農畜産物の生産工程を改善するGAPの実践を推進した。	新たにGAP認証を取得した経営体数：県版GAP 3経営体、JGAP 3経営体	国際水準GAP実践支援事業	農業流通ブランド課

(2) 不法投棄等の防止

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 保健所等に現職警察官及び廃棄物監視員を配置し、産業廃棄物の不適正処理に対する行政指導・行政処分を行った。	警察官の配置：3人 廃棄物監視員の配置：18人 行政指導：120件 行政処分：9件	廃棄物不適正処理防止対策強化事業	循環社会推進課
② 山間地域の森林・林業に精通する森林組合の協力を得て、全国一の林内路網を活用した監視パトロール等を実施し、山間地域の不法投棄を防止した。	監視パトロール：年12回実施 西米良村、諸塚村、椎葉村、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町	山間地域不法投棄監視パトロール事業	

③ 宮崎市における廃棄物監視員の設置に要する経費の一部を補助することにより、宮崎市と連携しながら、県全体の不法投棄等の不適正処理事業の解消を図った。	廃棄物監視員の配置：4人 〔再掲〕	産業廃棄物適正処理監視体制連携事業	
④ 地域住民とともに（一社）宮崎県産業資源循環協会が実施する不法投棄物の撤去を支援することによって、県民の美化意識の向上につながった。	不法投棄物撤去：1件	地域生活環境回復支援事業	

(3) 災害廃棄物の処理

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 災害廃棄物の処理主体である市町村職員等の危機意識の向上や知識習得を図るとともに、県、市町村及び関係団体等との連携体制を構築した。	ネットワーク会議の開催：1回 図上演習の実施：1回 仮置場候補地の現地確認：2市町村	災害廃棄物対応力・連携強化事業	循環社会推進課

3 食品ロスの削減

(1) 食品ロスの実態調査及び調査・研究の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「宮崎県食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロスの実態調査を実施し、県民や団体、事業者、行政で組織する協議会において情報を共有しながら、効果的な啓発活動などを実施し、食品ロスの削減を推進した。	県内の家庭系食品ロスの発生状況調査、事業系食品ロスの企業意向調査の実施	「宮崎県食品ロス削減推進計画」ステップアップ事業	循環社会推進課

(2) 食品ロスに関する教育及び学習の振興、普及啓発等

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自立した消費者の育成を支援するために実施する出前講座等において、食品ロスに関する普及啓発を行った。	出前講座：小学校（2回）、高校（1回）	消費者行政活性化事業	生活・協働・男女参画課
② 「宮崎県食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロスの実態調査を実施し、県民や団体、事業者、行政で組織する協議会において情報を共有しながら、効果的な啓発活動などを実施し、食品ロスの削減を推進した。	食品ロスパネル展：6箇所 啓発動画の配信（YouTube、Instagram、TikTok）	「宮崎県食品ロス削減推進計画」ステップアップ事業	循環社会推進課
③ 食品小売業者等との連携による啓発活動や幅広い世代に向けての食育活動によって、県民の「もったいない」の実践を促し、食品ロス削減に対する更なる意識向上を図った。	食育活動：61回 フェスタ来場者数：約3,500人 てまどりの推進：7社 もったいないキャンペーンの開催：1回	みやざき「食」のもったいない実践推進事業	農業流通ブランド課
④ 教員を対象とした研修会等において、環境保全や食品ロスの視点を含めた食に関する指導の充実を図るよう啓発した。	食育推進の取組の一つとしている「みやざき弁当の日」の実施率80%	食に関する指導の充実	スポーツ振興課

(3) 食品関連事業者等の取組に対する支援

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「宮崎県食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロスの実態調査を実施し、県民や団体、事業者、行政で組織する協議会において情報を共有しながら、効果的な啓発活動などを実施し、食品ロスの削減を推進した。	食べきり協力店登録数：383店舗	「宮崎県食品ロス削減推進計画」ステップアップ事業	循環社会推進課

(4) 食品ロス削減に関する情報の収集及び提供

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「宮崎県食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロスの実態調査を実施し、県民や団体、事業者、行政で組織する協議会において情報を共有しながら、効果的な啓発活動などを実施し、食品ロスの削減を推進した。	県HPや「みやざきの環境」サイトへの掲載	「宮崎県食品ロス削減推進計画」ステップアップ事業	循環社会推進課

(5) 未利用食品を提供するための活動の支援等

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「宮崎県食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロスの実態調査を実施し、県民や団体、事業者、行政で組織する協議会において情報を共有しながら、効果的な啓発活動などを実施し、食品ロスの削減を推進した。	フードドライブの実施：県内8市町（16箇所） フードドライブ資材の貸し出し	「宮崎県食品ロス削減推進計画」ステップアップ事業	循環社会推進課
② 食品小売業者等との連携による啓発活動や幅広い世代に向けての食育活動によって、県民の「もったいない」の実践を促し、食品ロス削減に対する更なる意識向上を図った。	食育活動：61回 フェスタ来場者数：約3,500人 てまどりの推進：7社 もったいないキャンペーンの開催：1回 〔再掲〕	みやざき「食」のもったいない実践推進事業	農業流通ブランド課

4 環境にやさしい製品の利用促進

(1) 積極的な木材利用の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① みやざき木の建築推進協議会の支援を通じて、木造建築を担う建築士「みやざき木造マイスター」を養成し、民間建築物の木造化・木質化を推進した。	建築士のスキルアップセミナー等の開催：5回 中大規模木造施設等の設計支援：0件 [再掲]	みやざき木の空間・人づくり事業	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室
② 「みやざき木づかい県民会議」を中心とした普及啓発活動や、こどもや子育て家庭を対象とした「木育」の推進、若者世帯を対象とした「みやざき材の家づくり」への普及啓発を行った。	県民会議の開催：1回 木育ネットワーク部会活動：5回 木育活動支援：16団体 木製遊具等の整備支援：10施設 みやざきの家づくりネットワーク部会の設置：13団体 住宅フェアへのブース出展：2回 工務店等が行うPR活動への支援：2件 [再掲]	みやざき木のある暮らし促進事業	
③ 既存建物を取り壊すことなく木材を活用したリノベーション等による再利用及び木造化を促進し、将来的ながれき類の発生の縮減を図った。	リノベーション：1件 非住宅建築物の木造化への支援：4件 [再掲]	次代の建築廃材縮減促進事業	
④ みやざきスギをはじめとした県産木材について、自然素材の心地良さを体感させるなど、木材の魅力をPRできる拠点施設の整備を支援した。	宮崎県庁本館1階の県民室の木質化 [再掲]	みやざき木の魅力発信事業	

(2) 県内の公共事業における木造・木質化の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県産材利用推進委員会を開催するとともに、公共施設や公共土木事業等における木材利用を推進するため、県産材利用推進委員会の下に「木造化検討審査会」を設置し、県産材の活用について積極的に取り組んだ。	県産材利用推進委員会：2回 木造化検討委員：2回	県産材利用推進委員会	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室

(3) グリーン購入の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県自ら環境への負担の少ない製品やサービスの優先的な購入を推進するとともに、県民や事業者に対しグリーン購入に関する普及啓発を進め、環境負荷低減に資する製品・サービスの調達を促進した。	[環境物品等調達方針]を作成	宮崎県グリーン購入基本方針	環境森林課

(4) 環境にやさしい製品の需要拡大に対する支援

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 安全性、品質及び循環資源の利用割合等、一定の要件を満たすリサイクル製品を「みやざきリサイクル製品」とし認定し、その利用拡大に取り組んだ。	リサイクル製品の新規認定：4製品（合計130製品） [再掲]	産業廃棄物リサイクル転換支援事業	循環社会推進課
② 県ホームページ内の住情報提供ネットワーク「みやざき住まいの安心情報バンク」により、省エネルギー住宅や県産材を活用した木造住宅等の環境にやさしい住宅について情報提供を行った。	アクセス件数：17,514件	住情報提供事業	建築住宅課

【環境指標】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値 R7	達成率	目標値 R12
			R3	R4	R5	R6	R7			
最終処分量	千t	186 [H30]	186 [R2]	207 [R3]	208 [R4]	207 [R5]	178 [R6]	172	96.6%	165
産業廃棄物(家畜ふん尿を含む) の排出量	千t	6,001 [H30]	5,845 [R2]	5,954 [R3]	5,889 [R4]	6,077 [R5]	5,937 [R6]	5,938	100.0%	5,946
産業廃棄物(家畜ふん尿を含む) の再生利用量	千t	3,828 [H30]	3,830 [R2]	3,924 [R3]	4,002 [R4]	4,166 [R5]	4,008 [R6]	4,037	99.3%	4,102
産業廃棄物(家畜ふん尿を含む) の再生利用率	%	63.8 [H30]	65.5 [R2]	65.9 [R3]	68.0 [R4]	68.6 [R5]	67.5 [R6]	68.0	99.3%	69.0
産業廃棄物(家畜ふん尿を含む) の最終処分量	千t	143 [H30]	137 [R2]	160 [R3]	156 [R4]	159 [R5]	133 [R6]	136	102.3%	136
産業廃棄物(家畜ふん尿を含む) の最終処分率	%	2.4 [H30]	2.3 [R2]	2.7 [R3]	2.6 [R4]	2.6 [R5]	2.2 [R6]	2.3	104.5%	2.3
産業廃棄物(家畜ふん尿を除く) の排出量	千t	2,216 [H30]	2,123 [R2]	2,263 [R3]	2,205 [R4]	2,257 [R5]	2,319 [R6]	2,131	91.9%	2,131
産業廃棄物(家畜ふん尿を除く) の再生利用量	千t	802 [H30]	855 [R2]	974 [R3]	1,057 [R4]	1,112 [R5]	1,117 [R6]	831	134.4%	874
産業廃棄物(家畜ふん尿を除く) の再生利用率	%	36.2 [H30]	40.3 [R2]	43.0 [R3]	47.9 [R4]	49.3 [R5]	48.2 [R6]	39.0	123.6%	41.0
一般廃棄物の排出量	千t	397 [H30]	384 [R2]	378 [R3]	376 [R4]	362 [R5]	353 [R6]	356	100.8%	327
1人1日当たりの一般廃棄物の排 出量(うち生活系ごみ)	g/人・ 日	987 (669) [H30]	968 (679) [R2]	961 (673) [R3]	963 (673) [R4]	933 (646) [R5]	921 (636) [R6]	952 (654)	103.4% (102.8%)	918 (638)
一般廃棄物の再生利用量	千t	63 [H30]	66 [R2]	65 [R3]	63 [R4]	60 [R5]	57 [R6]	71	80.3%	82
一般廃棄物の再生利用率	%	15.9 [H30]	17.1 [R2]	17.2 [R3]	16.9 [R4]	16.6 [R5]	16.1 [R6]	20.0	80.5%	25.0
一般廃棄物の最終処分量	千t	43 [H30]	49 [R2]	47 [R3]	52 [R4]	48 [R5]	45 [R6]	36	80.0%	29
一般廃棄物の最終処分率	%	10.8 [H30]	12.6 [R2]	12.5 [R3]	13.7 [R4]	13.3 [R5]	12.8 [R6]	10.0	78.1%	9.0
食品ロス量(家庭系)	t	-	-	-	-	-	20,510	20,200	98.5%	17,700
食品ロス量(事業系)	t	-	-	-	-	-	7,978	25,300	317.1%	23,000
公共建築物における木造率	%	16.3 [H30]	24.3 [R2]	15.9 [R3]	22.4 [R4]	19.1 [R5]	23.2 [R6]	30.0	77.3%	35.0
グリーン購入実施率(県庁)	%	92.4	93.5 [R2]	91.4 [R3]	91.7 [R4]	88.3 [R5]	91.3 [R6]	100	91.3%	100
みやざきリサイクル製品認定数	品目	101	116	128	130	130	130	150	86.7%	200



1-(5) 漁業者による漂着ゴミの清掃



2-(1) 産業廃棄物排出事業者講習会



2-(1) 海岸漂着物等発生抑制対策事業
における啓発動画



3-(2) 食べきり宣言プロジェクト
における啓発動画



4-(1) みやざき木づかい県民会議(感謝状の贈呈)

Ⅲ 地球環境、大気・水環境等の保全

大気環境・水環境保全のための監視・指導や合併処理浄化槽への転換等の推進により、良好な自然環境が保たれるとともに、環境への理解が深まり、土地開発等の環境負荷が低減される宮崎県を目指して、施策を展開した。

1 地球環境、大気環境の保全

(1) 大気汚染防止対策の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 大気汚染防止法に基づき大気汚染の状況について常時監視を行うとともに県民への情報提供を行った。	一般環境測定局16局 自動車排出ガス測定局5局 ホームページ「みやざきの空」でリアルタイムに情報提供	大気汚染常時監視事業	環境管理課
② 大気汚染物質の排出源となる工場・事業場に対し定期的に立入検査を実施した。	立入検査：70件		

(2) 有害大気汚染物質等の対策の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 大気汚染防止法に基づき、有害大気汚染物質等のモニタリングを行うとともに、県民への情報提供を行った。	調査地点：4地点 ホームページ「みやざきの環境」への掲載による情報提供	有害大気汚染物質モニタリング事業	環境管理課

(3) 騒音・振動・悪臭対策の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自動車交通騒音の面的評価、航空機騒音の常時監視を行うとともに、県民への情報提供を行った。	面的評価：10地点 常時監視：6地点 ホームページ「みやざきの環境」への掲載による情報提供	騒音悪臭等対策	環境管理課

(4) 地球環境の保全

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① グリーン購入に取り組むことにより、ノンフロン製品の普及を推進した。	「環境物品等調達方針」を作成 [再掲]	宮崎県グリーン購入基本方針	環境森林課
② 広域的な大気汚染の状況把握のため、酸性雨のモニタリングを実施した。	調査地点：2地点	酸性雨モニタリングネットワーク事業	環境管理課
③ 「フロン排出抑制法」に基づき、フロン類充填回収業者の登録等を行った。	登録業者数：587業者[再掲]	フロン対策推進事業	
④ 自動車リサイクル法の円滑な施行に努めるとともに、使用済自動車のリサイクル及び適正処理の推進を図った。	「登録」 引取業：10件 フロン類回収業：5件 「許可」 解体業：4件 [再掲]	自動車リサイクル推進事業	循環社会推進課

2 水環境の保全

(1) 水質汚濁防止対策の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 水質測定計画に基づき、公共用水域水質の常時監視を行った。	測定地点数：236地点 ホームページ「みやざきの環境」への掲載による情報提供予定[再掲]	水質環境基準等監視事業（公共用水域の常時監視）	環境管理課
② 水質測定計画に基づき、地下水質の常時監視を行った。	測定地点数：119地点 ホームページ「みやざきの環境」への掲載による情報提供予定	水質環境基準等監視事業（地下水の常時監視）	
③ 水質汚濁防止法に定める特定事業場等に対して、排出水の水質監視や立入検査による指導を実施することにより、公共用水域の水質保全を図った。	排水水検査：133事業場 立入検査：537件	排水基準監視事業	

(2) 生活排水対策の推進			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 浄化槽を設置しようとする者を対象に浄化槽設置者講習会を開催することにより、浄化槽の適正な維持管理を啓発した。	講習会参加者数：1,778人 (WEB講習会も併用)	浄化槽適正管理指導事業	環境管理課
② 単独処理浄化槽及びくみ取り槽からの転換における合併処理浄化槽の設置に市町村が助成した場合及び市町村が主体となって合併処理浄化槽を設置する場合のほか、これらに伴う単独処理浄化槽の撤去及び宅内配管工事を行う場合に補助を行うことにより、公共用水域の保全を図った。	補助基数：702基	浄化槽整備支援事業	
③ 浄化槽の法定検査未受検者に対し、ハガキ及び封書による受検啓発を行うとともに、10月の「浄化槽適正管理推進月間」を活用し、関係機関団体や市町村と連携して浄化槽の適正な維持管理を推進した。	啓発文書発送件数：31,195件	浄化槽法定検査受検率向上推進事業	
④ 浄化槽維持管理業者等から報告される情報を基に県浄化槽台帳の情報を精査することにより、法定検査未受検者への確実な啓発を行うとともに、関係団体や市町村等と浄化槽の適正管理に向けた協議を行った。	県台帳突合浄化槽件数：9,851件 協議会開催：1回	法定検査継続受検支援事業	

(3) 河川浄化等の県民活動の推進			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 小中学生や子ども会等を対象とした水辺環境調査や水辺の学習の普及拡大、水辺の学習成果パネル展示会、ホームページ「ふるさとの水辺」を活用した水辺環境情報の発信、エコ用品配布等による水環境保全の啓発を実施した。	水辺環境調査：40団体 パネル展：8か所 水環境保全啓発：31か所	水環境ふれあい活動事業	環境管理課

(4) 都城盆地硝酸性窒素削減対策の推進			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 都城盆地内の硝酸性窒素の削減対策を推進するため、関係機関で構成する「都城盆地硝酸性窒素削減対策協議会」において、家畜排せつ物対策、施肥対策及び生活排水対策に取り組むとともに、都城盆地内の井戸5本を対象に地下水モニタリングを行った。	地下水測定回数：10回（5本×2回）	都城盆地硝酸性窒素削減対策事業 都城盆地硝酸性窒素削減対策協議会	環境管理課
② 都城地区の地下水の「硝酸態窒素」削減のため、農業分野での適正施肥を推進した。	土壌・作物の硝酸態窒素分析：262件	都城盆地硝酸性窒素削減対策協議会	農業普及技術課
③ 畜産バイオマス利用に向けた整備の支援や、牛ふん燃焼発電システムの確立に向けた取組を推進した。	補助事業：3件 家畜排せつ物適正処理支援：16件 [再掲]	畜産バイオマス利用加速化事業	畜産振興課

(5) 一ツ瀬川及び小丸川の濁水軽減等対策の推進			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 一ツ瀬川水系濁水対策評価検討委員会において、濁水対策に関する評価・検討を行うことにより、一ツ瀬川の濁水軽減を図った。	上・中下流域で実施した濁水軽減対策の取組について評価検討を実施	一ツ瀬川水系濁水対策評価検討委員会運営	環境管理課
② 一ツ瀬川及び小丸川流域の森林整備事業に対する支援等により、一ツ瀬川及び小丸川の濁水の長期化の抑止等を図った。	森林整備事業による下刈りへの補助：2団体	一ツ瀬川及び小丸川上流域森林保全機構運営	
③ 治山ダムや山腹工等の計画的な整備を行った。	治山ダム工：1基 山腹工：1式	山地治山事業	自然環境課

(6) 土壌汚染対策の推進			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 一定規模以上の土地の形質変更届出の審査により、また、汚染土壌の区域が確認された場合には区域指定することにより、汚染土壌の拡散の未然防止を図った。	形質変更の届出：149件 区域指定：1件	土壌汚染対策法届出・申請等審査	環境管理課

(7) 水系別の総合的な水環境保全のための連携			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 水質測定計画に基づき、公共用水域水質の常時監視を行った。	測定地点数：236地点 ホームページ「みやぎの水環境」への掲載による情報提供予定[再掲]	水質環境基準等監視事業（公共用水域の常時監視）	環境管理課
② 水質測定計画に基づき、地下水質の常時監視を行った。	測定地点数：119地点 ホームページ「みやぎの水環境」への掲載による情報提供予定[再掲]	水質環境基準等監視事業（地下水の常時監視）	
③ 水質汚濁防止法に定める特定事業場等に対して、排出水の水質監視や立入検査による指導を実施することにより、公共用水域の水質保全を図った。	排水検査：133事業場 立入検査：537件 [再掲]	排水基準監視事業	
④ 汚水処理（下水道・農漁業集落排水・浄化槽・尿処理）事業に対し、行政界を越えた施設の統廃合等や、維持管理の連携などについて、効率的な運営管理を目指す目的で策定された「宮崎県汚水処理事業に係る広域化・共同化計画」に基づき検討会を開催した。	検討会開催：1回 参加者：市町村等の各事業担当者74名	下水道広域化推進総合事業	都市計画課

3 化学物質対策

(1) 化学物質の環境調査の継続的実施

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① ダイオキシン類について、継続して環境調査を行うとともに、県民への情報提供を行った。	調査地点：大気3、水質14、底質12、地下水6、土壌9 ホームページ「みやぎの環境」への掲載による情報提供	ダイオキシン類対策事業	環境管理課

(2) 事業者の監視・指導体制の強化

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① PRTR法に基づき、特定化学物質の排出等の状況を把握し、事業者の化学物質対策について監視・指導を行った。	届出事業所：311件	PRTR推進事業	環境管理課

(3) 化学物質に関する情報の把握と情報交換（リスクコミュニケーション）の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 化学物質の製造・使用・廃棄等の実態や環境及び人への影響などの情報把握を行った。	調査媒体：3種（大気、水質、底質）	化学物質環境汚染実態調査	環境管理課

4 環境負荷の低減等

(1) 環境影響評価

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 開発事業者から環境影響評価図書の提出を受け、環境保全の見地から審査を行うとともに、関係機関の意見を聴取した。	手続中の事業件数：4件	環境影響評価	環境管理課

(2) 公害健康被害対策

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 高千穂町土呂久地区の公害健康被害者の救済と住民の健康保持を図るため、補償給付、健康観察検診及び保健指導等を行った。	法給付適用者：39名 健康観察検診：51名	公害保健対策	環境管理課



1-(1) 大気汚染状況常時監視



2-(1) 特定事業場排水検査



2-(1) 汚水処理施設



2-(3) 「五感を使った水辺環境指標」
を用いた水辺環境調査

【環境指標】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値	達成率	目標値	
			R3	R4	R5	R6	R7	R7		R12	
大気環境基準達成率											
二酸化硫黄(SO ₂)	%	88.2	88.2	94.1	88.2	91.2	91.2	100	91.2%	100	
二酸化窒素(NO ₂)	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
光化学オキシダント(O _x)	%	0	0	0	0	0	0	100	0.0%	100	
浮遊粒子状物質(SPM)	%	100	100	100	100	100	83.3	100	83.3%	100	
微小粒子状物質 (PM _{2.5})	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
一酸化炭素(CO)	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
有害大気汚染物質の環境基準達成率											
ベンゼン	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
トリクロロエチレン	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
テトラクロロエチレン	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
ジクロロメタン	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
自動車騒音の環境基準達成率 面的評価	%	95.9	97.9	99.7	96.4	99.8	100	100	100.0%	100	
航空機騒音の環境基準達成率	%	20.0	60	80	40	60	33.3	100	33.3%	100	
水質環境基準達成率											
生物化学的酸素要求量 (BOD)	%	96.2	97.5	98.7	100	98.7	97.5	100	97.5%	100	
化学的酸素要求量(COD)	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
地下水における環境基準達成率 (%)	%	87.9	89.7	91.2	90.0	88.2	86.6	100	86.6%	100	
生活排水処理率	%	82.0	83.5	84.8	85.5	86.5	87.3	87.7	99.5%	91.8	
公共下水道	%	54.7	55.7	56.3	56.7	57.3	57.6	59.1	97.5%	62.2	
合併処理浄化槽	%	23.6	24.2	24.8	25.1	25.6	26.1	25.0	104.4%	26.4	
農(漁)業集落排水施設	%	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	100.0%	3.2	
浄化槽法定検査実施率											
7条検査(設置後の検査)	%	100	100	100	100	100	未確定	100	未確定	100	
11条検査(年に1回の定期検査)	%	55.6	57.1	57.4	59.3	59.3	未確定	66.0	未確定	75.0	
ダイオキシン類に係る環境基準の達成率											
大気	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
公共用水域水質	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
公共用水域底質	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
地下水	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	
土壌	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100	

IV 生物多様性の保全

県民等が生物多様性の保全と持続的な利用の重要性を認識し、多様な森林づくりや自然環境に配慮した環境整備が推進されることにより、森林や河川などの特性に応じた生物多様性が確保されている宮崎県を目指して、施策を展開した。

1 生物多様性の確保

(1) 野生生物の適切な保護管理

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 希少野生動植物の現地調査、文献調査、生息状況等の把握を行った。	R7年度野生動植物生息状況等調査 [再掲]	宮崎県版レッドデータブック改訂事業	自然環境課
② 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助7件 重要生息地保全作業2回 [再掲]	生物多様性地域活動等推進事業	

(2) 重要地域の保全

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助7件 自然保護推進員139人 野生動植物保護監視員40人 自然保護総合研修大会開催 重要生息地保全作業2回	生物多様性地域活動等推進事業	自然環境課

(3) 県土の区分に応じた生物多様性の保全

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助7件 自然保護推進員139人 野生動植物保護監視員40人 自然保護総合研修大会開催 重要生息地保全作業2回 [再掲]	生物多様性地域活動等推進事業	自然環境課

(4) 生物多様性の主流化の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助7件 自然保護推進員139人 野生動植物保護監視員40人 自然保護総合研修大会開催 重要生息地保全作業2回 [再掲]	生物多様性地域活動等推進事業	自然環境課

2 多面的機能を持続的に発揮する豊かな森林づくり

(1) 健全で多様な森林づくり

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県民ボランティアの集いや森林づくりの普及啓発を行い、県民等の森林づくりへの参画を推進した。	県民ボランティアの集い開催：545名参加 [再掲]	森林づくり活動普及啓発事業	環境森林課
② 森林ボランティア団体等への活動支援や苗木の提供、企業の森づくり等の団体に対する活動支援を行った。	森林ボランティア団体への活動助成：43団体 森林ボランティア団体への苗木提供：35団体 企業の森づくり協定締結：5企業 [再掲]	森林ボランティア団体等支援事業	
③ 先人から受け継いだ名木等の緑の文化財や県木フェニックスを病害虫等から保護・保全するために被害防止対策を行った。	名木等：6本 県木フェニックスの薬剤防除：11本	名木等保全支援事業	自然環境課
④ 植栽、下刈り、除間伐等を支援し、適切な森林管理を行うことによって、森林の多面的機能の発揮に寄与した。	造林：2,113ha 下刈り：9,337ha 除間伐：1,185ha [再掲]	森林整備事業	森林経営課
⑤ 公益上重要な森林を対象に、広葉樹造林や伐採後の速やかな再造林を進めることで、公益的機能の高い森林づくりを行った。	広葉樹造林等推進事業 植栽：8ha 下刈り：329ha 防護柵：2,639m 除伐：39ha [再掲]	水を貯え、災害に強い森林づくり事業	

⑥ 新規就業者を対象とした即戦力となる人材の育成や、高度な知識や技能を有した技能者の育成を行った。	研修受講：793人	「みやざき林業大学校」担い手育成総合研修事業	山村・木材振興課
---	-----------	------------------------	----------

(2) 適切な森林管理の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 植栽、下刈り、除間伐等を支援し、適切な森林管理を行うことによって、森林の多面的機能の発揮に寄与した。	造林：2,113ha 下刈り：9,337ha 除間伐：1,185ha [再掲]	森林整備事業	森林経営課
② 衛星画像データのAI判読による森林情報の適時利用等を行った。	利用回数：県で212回	ICTを活用した森林情報デジタル化推進事業	
③ 持続的な林業生産活動を推進するため、高性能林業機械等の導入や、山土場の整備など林業の生産性向上に資する施設整備及び山村地域の環境条件の改善に必要な施設整備等を支援した。	高性能林業機械：4件	合板・製材・集成材国際競争力強化総合対策事業	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室
④ 外材や他県産材に対抗できる木材の供給体制を確立し、森林資源の循環利用を推進するため、木材加工流通施設や森林バイオマス等活用施設及び特用林産振興施設等の整備を支援した。	木材加工流通施設：4件	合板・製材・集成材国際競争力強化総合対策事業	
⑤ 木材の生産及び流通の合理化を促進し木材供給の円滑化を図るため、木材の生産又は流通を担う事業者に対し、その行う事業の合理化を推進するために必要な資金を低利で融資した。	融資実績：12者 12件	木材産業等高度化推進資金	
⑥ 素材生産・引取、製材、乾燥材生産等を営む事業者に対して、事業の改善等を図るために必要な運転資金を低利で融資した。（県単融資制度）	融資実績：15者 18件	木材産業振興対策資金	
⑦ 持続的な森林経営と原木の安定供給体制の強化や原木市等における業務の効率化を図るため、モデル的行う山元土場から原木市場等までのデジタル情報のネットワーク構築に係る経費を支援した。	原木管理クラウドの実装に向けたシステムを開発、検証 [再掲]	原木流通情報デジタル化推進モデル事業	

(3) 資源循環型の森林づくりの推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県内8地域に設立した、伐採者、造林者等から構成する再造林推進ネットワークの活動支援を行い、再造林対策を強力に推進した。	会員数：315者（目標400者） 再造林率：79%（R6）（目標90%） [再掲]	再造林推進ネットワーク支援事業	環境森林課 再造林推進室
② 県民に対して、再造林の重要性等を訴える普及啓発資料等を活用し、気運の醸成を図るとともに、省力・低コスト再造林の定着にむけた普及促進を図った。	ラジオ広告：63本放送 SNS広告：約125万回視聴 省力・低コスト再造林技術普及検討会：1回 [再掲]	再造林率日本一に向けた県民意識向上事業	
③ 森林を手放したい森林所有者に代わり、経営意欲のある林業事業者が林地を取得し集約化する取組への支援をモデル的に行った。	集約化件数：14件 集約化面積：17ha	森林経営集約化モデル事業	
④ 森林経営管理制度を推進するため、みやざき森林経営管理支援センターを設置・運営し、中心的役割を担う市町村に対して支援を行った。	意向調査実施面積 20,327ha（R8.3末）	森林経営管理市町村支援強化事業	
⑤ 森林経営に関する森林所有者の意識醸成や伐採事業者に適正な伐採を促し、持続的な森林経営を推進した。	伐採バトロール：119回 研修会：3回開催、246名参加	適切な森林経営促進事業	森林経営課
⑥ 省力化・低コスト化再造林の補助金の嵩上げを行い、森林所有者の負担軽減を図るとともに、造林作業員の労務賃金引き上げにつなげた。	造林：1,648ha 下刈り：4,268ha 防護柵：474,107m [再掲]	再造林率向上強化対策事業	
⑦ 植栽、下刈り、除間伐等を支援し、適切な森林管理を行うことによって、森林の多面的機能の発揮に寄与した。	造林：2,113ha 下刈り：9,337ha 除間伐：1,185ha [再掲]	森林整備事業	
⑧ 短尺材・枝条等の林地残材は、災害に繋がるおそれがあるため、地域協議会を通して運搬搬出し、山林の安全を確保する取組を支援した。	地域協議会への支援 4協議会 [再掲]	林地残材流出防止・搬出促進事業	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室
⑨ 意欲と能力のある林業経営者として登録した「ひなたのチカラ林業経営者」について、造林保育作業への新規参入を支援することなどにより、再造林を担う事業者を育成するとともに、人材の確保を図った。	事業者への支援 8事業者	ひなたのチカラ林業担い手確保育成推進事業	山村・木材振興課
⑩ 新たに造林事業を開始又は拡大する事業者に対して、資機材整備などを支援するとともに、人材の確保を図った。	事業者への支援 13事業者	再造林を担う新たな「ひなたのチカラ」確保事業	

3 自然豊かな水辺の保全と創出

(1) 自然環境に配慮した河川づくりの推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 魚道の改修を実施した。	魚道機能の改善：3か所	内水面漁業活性化総合対策事業	水産政策課、 企業局工務管理課
② 河川工事を実施する現場施工技術者等を対象に、河川において自然環境の保全・再生に取り組むための研修会やコンペを実施した。	多自然川づくりコンペ：1回 研修会の開催：3回	宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会	河川課

(2) 自然環境に配慮した海岸づくりの推進			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 海岸に漂着する海岸ごみを回収・処理し、また、発生抑制対策を推進し、美しく豊かな海の実現に努めた。	4 海岸で海岸漂着物を合計1,551㎡を除去。	海岸漂着物等地域対策推進事業	河川課

(3) 水域の生物の保全			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 日南海岸国定公園海域公園におけるサンゴ群集を保全するため、「日南海岸サンゴ群集保全協議会」の活動を支援した。	サンゴ写真展の実施（2月）	サンゴ群集保全活動支援事業	自然環境課
② 漁業者の依存度や放流効果等を踏まえて検討された魚種を生産・放流した。	放流魚種：ヒラメ 尾数：332千尾	資源管理イノベーション事業のうち持続可能な資源の造成促進	漁業管理課
③ 藻場・干潟・サンゴ礁等のモニタリングや漁場保全の取組に対して支援した。	藻場・干潟等保全活動取組組織：11組織	資源管理イノベーション事業のうち水産多面的機能の発揮	
④ 内水面関係者と連携して外来魚駆除や増殖活動等を実施した。	外来魚の駆除：4か所 資源増殖（産卵場の造成、稚魚放流）：9か所	内水面漁業活性化総合対策事業	水産政策課、企業局工務管理課
⑤ 海面養殖及び陸上養殖を対象に環境負荷低減型養殖業に向けた取組や、藻類・貝類養殖の生産開始・拡大を支援した。	海面養殖における人工種苗の導入拡大：3件 陸上養殖における環境負荷低減装置の導入：1件 藻類・貝類養殖の生産開始・拡大：6件 [再掲]	みやぎの養殖業グリーン化事業	水産政策課

(4) ため池・ダム貯水池の保全と適切な管理			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① ため池の整備に際しては、そこに生息・生育している生物に十分な配慮を行った。	ため池整備23か所	ため池等整備事業	農村整備課
② 農政水産部と企業局が共同で、内水面関係者と連携して資源調査や増殖活動を実施した。	令和7年度は外来魚駆除の実施箇所を野尻湖（岩瀬ダム）から御池に変更したため、ため池・ダム貯水池での外来魚駆除活動等の取組は実施しなかった。	内水面漁業活性化総合対策事業	水産政策課、企業局工務管理課
③ ダム貯水池内の水質保全を図るため、各県管理ダムにおいて月1回の水質調査を実施した。	水質調査：県管理13ダム	ダム管理費	河川課

4 自然とのふれあいや配慮

(1) 自然とのふれあいの場や機会の確保			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県内市町村と連携し、県内の自然公園が県民等にとって魅力的な場として認知されるための取組を推進した。	ボランティア団体の公園整備に対する支援（2団体）	みやぎの自然公園誘客強化事業	自然環境課
② 国立公園内利用施設の老朽化や国際化に対応した整備、国定公園や九州自然歩道内の利用施設のリニューアル整備を実施した。	国立公園2箇所 国定公園4箇所	自然公園等整備事業	
④ ひなもり台県民ふれあいの森等の管理運営を行った。	利用者数：58,354人/年	ひなもり台県民ふれあいの森等管理費	森林経営課
⑤ 農泊地域協議会による農泊開業促進等の取組を支援するとともに、地域の所得向上や活性化を図るため、研修会や県内外へのプロモーションを実施した。	地域協議会への補助 5団体 農泊サイト 1式 農泊研修会 1回 農泊ネットワーク会議 2回	元気な中山間農業・農村活性化事業のうち農山村交流・ネットワーク推進事業	農政企画課

(2) 自然環境教育・学習の充実			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 学校や地域における森林環境教育等を支援した。	指導者派遣：52件（学校等：48、自治会等4、参加者：1,396人）	森林環境教育啓発強化事業	環境森林課
② 遊学の森を活用した森林環境教育を実践した。	自然体験講座：12回、参加者：337名	「川南遊学の森」管理運営委託事業	
③ 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助7件 自然保護推進員139人 野生動植物保護監視員40人 自然保護総合研修大会開催 重要生息地保全作業2回 [再掲]	生物多様性地域活動等推進事業	自然環境課

(3) 自然とのふれあいの場の整備における自然環境への配慮			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 国立公園内利用施設の老朽化や国際化に対応した整備、国定公園や九州自然歩道内の利用施設のリニューアル整備を実施した。	国立公園2箇所 国定公園4箇所 [再掲]	自然公園等整備事業	自然環境課

(4) 自然とのふれあい活動における自然環境への配慮			
取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助7件 自然保護推進員139人 野生動植物保護監視員40人 自然保護総合研修大会開催 重要生息地保全作業2回[再掲]	生物多様性地域活動等推進事業	自然環境課

【環境指標】

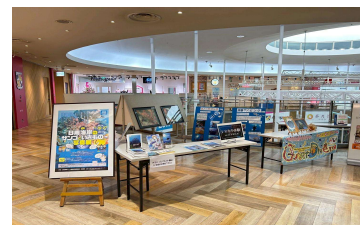
項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値 R7	達成率	目標値 R12
			R3	R4	R5	R6	R7			
自然公園面積	ha	92,024	92,024	92,024	92,024	92,024	92,024	92,024	100.0%	92,024
自然環境保全地域面積	ha	184	184	184	184	184	184	184	100.0%	184
緑地環境保全地域面積	ha	21	21	21	21	21	21	21	100.0%	21
重要生息地(累計)	箇所	11	14	14	14	15	16	14	114.3%	14
シカ推定生息数	頭	101,000 [H30]	94,000 [R2]	82,000 [R3]	86,000 [R4]	88,000 [R5]	77,000 [R6]	65,000	84.4%	47,000
再造林面積	ha	2,134	2,092	2,151	2,242	2,079	2,297	2,200	104.4%	2,200
間伐実施面積[再掲]	ha	2,606	2,976	2,435	2,537	2,533	2,406	6,000	40.1%	6,000
森林ボランティア参加団体数(累計)	団体	206	188	184	201	193	190	230	82.6%	250
企業による森林整備・保全協定面積(累計)	ha	378	394	398	409	615	628	429	146.4%	472
自然環境の保全・創出に取り組む河川割合	%	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	100
自然公園利用者数	千人	9,289 [H30]	5,709 [R2]	5,059 [R3]	6,101 [R4]	7,412 [R5]	8,015 [R6]	9,300	86.2%	9,300
ひなもり台県民ふれあいの森利用者数	人	86,126	66,049	74,584	78,793	72,296	58,354	90,000	64.8%	100,000



1-(2) 湿原の保全活動(川南町)



2-(1) 「みやざき林業大学校」
担い手育成総合研修(美郷町)



3-(3) 「日南海岸のサンゴといきもの」写真展
担い手育成総合研修(宮崎市)



4-(1) ひなもり台県民ふれあいの森
キャンプ場管理棟



4-(1) 初心者向けハイキング教室(高原町)



4-(1) 日豊海岸国定公園 金ヶ浜園地(日向市)

V 環境保全のために行動する人づくり

学校、家庭、地域、職場における環境教育が推進されることにより、県民が環境に深い理解と関心を持ち、各主体が環境にやさしい暮らしを実践している宮崎県を目指して、施策を展開した。

1 環境教育の推進

(1) 家庭、学校、地域等における環境教育の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 家庭での環境意識を高めるため、地球温暖化防止活動推進員の派遣を行い、助言や省エネ診断等を行った。	推進員による普及啓発活動：5回 [再掲]	デコ活推進事業	環境森林課
② 地域における環境教育を支援する環境情報センターにおいて、地域で開催される環境保全に関する学習講演等に対して環境保全に関する専門知識を有する「環境保全アドバイザー」を派遣した。	利用者数：25,909人 環境講座・出前講座61回 (参加者：2,961人) アドバイザーの派遣：69回 (参加者：2,126人)	環境情報センター運営事業	
③ 環境に関する情報を発信するホームページ「みやぎの環境」を運営した。	アクセス数：130,494件	「ネットで環境教育」推進事業	
④ 次世代を担う人材への環境教育を円滑に行うため、本県における環境保全の重要性を啓発し、自発的な行動を促すパンフレット「みやぎ環境読本」を配布した。 県民参加型の環境に関する絵本コンテストを実施し、優秀作品を製本化し、配布する。	みやぎ環境読本 印刷・配布：11,470冊 絵本コンテスト 応募作品数：28作品 最優秀賞作品を県内の保育所等に配布した	宮崎もつと環境教育推進事業	
⑤ 2050年ゼロカーボンの達成に向けて、県民や事業者の機運醸成や行動変容を促すため、県民参加型イベントの開催や行動ブックの作成などのプロモーションを展開した。	県民参加型イベントの開催（1回） 行動ブック（県民向け、事業者向け）作成、配布 [再掲]	2050年ゼロカーボン社会づくりプロモーション事業	
⑥ 土呂久公害を踏まえた環境教育の推進等により、歴史の風化を防ぐとともに、公害の教訓を次世代に継承する取組を行った。	フィールドワーク：1回 パネル展：県内4か所 講演会：1回 小学5年生向け概要資料作成等	土呂久公害の教訓を次世代に引き継ぐための環境教育事業	環境管理課
⑦ 小中学生や子ども会等を対象とした水辺環境調査や水辺の学習の普及拡大、水辺の学習成果パネル展示会、ホームページ「ふるさとの水辺」を活用した水辺環境情報の発信、エコ用品配布等による水環境保全の啓発を実施した。	水辺環境調査：40団体 パネル展：8か所 水環境保全啓発：31か所 [再掲]	水環境ふれあい活動事業	
⑧ 小・中学校や高等学校において、県内14校の環境教育推進校を指定し、SDGsの視点を取り入れた持続可能な開発のための教育（ESD）に取り組む中で、地域の資源や人材を活用した4R活動を中心とした環境教育を推進することにより、循環型社会の担い手として主体的に行動できる児童生徒の育成を図った。	環境教育推進校の指定及び実施 小・中学校（12校）、県立学校（2校） 環境教育リーダー研修（1回） 教職員等環境教育・学習推進リーダー養成研修（東京会場5名、大阪会場8名）	循環型社会を実現する環境教育推進事業	義務教育課 高校教育課

(2) 環境教育に関する情報の提供

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 環境に関する情報を発信するホームページ「みやぎの環境」を運営した。	アクセス数：130,494件 [再掲]	「ネットで環境教育」推進事業	環境森林課
② 「環境みやぎ推進協議会」と連携し、啓発紙「ecoみやぎ」の配布等により、県民一人ひとりの環境教育に役立つ情報の提供を行った。	発行：年4回 配布：各1,500部（電子媒体含む） ホームページ「みやぎの環境」に掲載 新聞広告に掲載 [再掲]	多様な主体による環境実践行動推進事業	
③ 環境保全活動を行う人の情報共有・交流の場として、「みやぎ環境大学」を実施した。	研修交流会の開催：7回 (参加者：延べ200人)	環境情報センター運営事業	
④ 6月の環境月間に環境の日キャンペーンなど様々なイベントを開催した。	県内7か所（各保健所ごと）で啓発チラシ・グッズの配布を行った。	環境月間	

(3) 環境教育を担う人材の養成・確保

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 「地球温暖化防止活動推進センター」において、地域や学校等で行う省エネ活動等の取組の普及を図るため、地域で活動する地球温暖化防止活動推進員を対象とした研修会を実施した。	推進員向け研修会の開催：4回 [再掲]	デコ活推進事業	環境森林課
② 地域における環境教育を支援するため、環境保全に関する専門知識を有した人材を「環境保全アドバイザー」として登録した。	環境保全アドバイザー新規登録数：1人 (登録アドバイザー数：82人)	環境情報センター運営事業	
③ 「みやぎ環境大学」の実施により、環境教育指導者の指導力向上を図るとともに、次世代を担う学生や指導者間の連携関係を構築した。	研修交流会の開催：7回 (参加者：延べ200人) [再掲]		

④ 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助 7 件 自然保護推進員139人 野生動植物保護監視員40人 自然保護総合研修大会開催 重要生息地保全作業 2 回 [再掲]	生物多様性地域活動等推進事業	自然環境課
⑤ 小・中学校や高等学校において、県内 14 校の環境教育推進校を指定し、SDGsの視点を取り入れた持続可能な開発のための教育（ESD）に取り組む中で、地域の資源や人材を活用した 4 R 活動を中心とした環境教育を推進することにより、循環型社会の担い手として主体的に行動できる児童生徒の育成を図った。	環境教育推進校の指定及び実施 小・中学校（12校）、県立学校（2校） 環境教育リーダー研修（1回） 教職員等環境教育・学習推進リーダー養成研修（東京会場 5 名、大阪会場 8 名） [再掲]	循環型社会を実現する環境教育推進事業	義務教育課 高校教育課

(4) 環境教育拠点の整備、機能充実

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県民の自然や生活環境問題に対する知識・情報の普及や環境に関する教育・学習や活動を支援する拠点として「宮崎県環境情報センター」を設置し、県民の幅広い環境教育ニーズに応えられるような環境教育拠点機能の充実を図った。	利用者数：25,909人 環境講座・出前講座61回 （参加者：2,961人） アドバイザーの派遣：69回 （参加者：2,126人） [再掲]	環境情報センター運営事業	環境森林課
② 「宮崎県次世代エネルギーパーク」を活用し、再生可能エネルギーをはじめとした次世代のエネルギーを実際に見て触れることで、エネルギーへの理解を深めると共に、環境保全意識の向上を図った。	見学受入人数：138人	宮崎県次世代エネルギーパーク活用推進事業	

(5) 森林環境教育の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 学校や地域における森林環境教育等を支援した。	指導者派遣：52件（学校等：48、自治会等4、参加者：1,396人） [再掲]	森林環境教育啓発強化事業	環境森林課
② 森林ボランティア団体等への活動支援や苗木の提供、企業の森づくり等の団体に対する活動支援を行った。	森林ボランティア団体への活動助成：43団体 森林ボランティア団体への苗木提供：35団体 企業の森づくり協定締結：5企業 [再掲]	森林ボランティア団体等支援事業	
③ 遊学の森を活用した森林環境教育を実践した。	自然体験講座：12回、参加者：337名 [再掲]	「川南遊学の森」管理運営委託事業	
④ ひなもり台県民ふれあいの森等の管理運営を行った。	利用者数：58,354人/年 [再掲]	ひなもり台県民ふれあいの森等管理費	森林経営課

2 環境保全活動の推進

(1) 各主体が自発的に行う環境保全活動の支援

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 環境保全・美化活動に特に顕著な功績のあった個人・団体を表彰するとともに、取組内容を広く県民に紹介した。	令和 7 年度実績 個人：2 人 団体：2 団体	多様な主体による環境実践行動推進事業	環境森林課
② 森林ボランティア団体等への活動支援や苗木の提供、企業の森づくり等の団体に対する活動支援を行った。	森林ボランティア団体への活動助成：43団体 森林ボランティア団体への苗木提供：35団体 企業の森づくり協定締結：5企業 [再掲]	森林ボランティア団体等支援事業	

(2) 多様な主体が相互に協力して行う協働取組の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 6 月の環境月間に合わせ、環境保全に関する普及啓発イベント「みやざきエコフェスティバル」を開催した。	みやざきエコフェスティバル参加者：約1,000人	多様な主体による環境実践行動推進事業	環境森林課
② 11 月には、県民総ぐるみの清掃活動「クリーンアップ宮崎」を実施した。	クリーンアップ宮崎参加者数：126,252人		
③ 森林ボランティア団体等への活動支援や苗木の提供、企業の森づくり等の団体に対する活動支援を行った。	森林ボランティア団体への活動助成：43団体 森林ボランティア団体への苗木提供：35団体 企業の森づくり協定締結：5企業 [再掲]	森林ボランティア団体等支援事業	

【環境指標】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値	達成率	目標値
			R3	R4	R5	R6	R7	R7		R12
環境教育推進校指定校数	校	8	10	10	14	14	14	14	100.0%	14
水生生物調査(水辺環境調査)参加団体数	団体	41	37	39	39	44	40	60	66.7%	60
環境保全アドバイザー講座等 受講者数	人	4,243	2,079	2,348	2,003	2,167	2,126	4,500	47.2%	4,800
ホームページ「みやざきの環境」へのアクセス件数	件	183,521	350,355	343,159	275,817	99,729	130,494	340,000	38.4%	380,000
環境情報センター利用者数	人	40,968	10,951	16,896	23,448	25,833	25,909	44,000	58.9%	47,000
森林環境教育実践校(団体)数	校・団体	56	50	57	52	50	52	60	86.7%	65
森林づくり団体公募活動支援数	団体	34	36	42	41	41	43	41	104.9%	45
地方公共団体実行計画(事務事業編)を策定した市町村の割合(累計)	%	92.3	96.2	96.2	96.2	96.2	100	100	100.0%	100
地方公共団体実行計画(区域施策編)を策定した市町村の割合(累計)	%	15.4	23.1	19.2	38.5	42.3	69.2	30.0	230.7%	50.0
「環境みやざき推進協議会」参加会員数(累計)	団体等	453	440	428	422	399	371	500	74.2%	600



1-(1) 環境情報センターにおける環境講座



1-(1) 環境教育用パンフレット
「みやざき環境読本」



1-(1) 大学生が参加した「土呂久を学ぶ
フィールドワーク」



1-(4) 環境情報センター



2-(2) 県民総ぐるみで行う環境美化活動
「クリーンアップ宮崎」



2-(2) 環境保全に関する普及啓発イベント
「みやざきエコフェスティバル2025」

VI 環境と調和した地域・社会づくり

県内各地域で、恵まれた自然環境を生かした農林水産業やグリーン・ツーリズム、地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入などにより「地域循環共生圏」が形成され、環境保全と経済活動がともに活発に行われている宮崎県を目指して、施策を展開した。

1 環境にやさしい地域・産業づくり

(1) 魅力ある農山漁村等づくり

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 自然保護推進員の募集や、野生動植物保護監視員の設置及び育成、市町村等が行う希少な動植物が生息・生育する重要生息地等の保護活動への支援を実施した。	市町村の保護活動に対する補助 7 件 自然保護推進員139人 野生動植物保護監視員40人 自然保護総合研修大会開催 重要生息地保全作業 2 回 [再掲]	生物多様性地域活動等推進事業	自然環境課
② 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進した。	県内組織：408組織	多面的機能支払制度	農村整備課
③ 農村地域への小水力発電施設等の導入を促進し、低炭素・循環型社会の実現と過疎化・高齢化の進む農村地域の活性化を図った。	小水力発電施設 導入支援：1 地区 可能性調査：3 地区 [再掲]	県単小水力発電等農村地域導入支援事業	
④ 農業集落排水施設の耐震化等の施設の強靱化、新技術導入等による施設の高度化を図った。	農業集落排水施設整備：4 地区	農業集落排水事業	
⑤ 藻場・干潟・サンゴ礁等のモニタリングや漁場保全の取組に対して支援した。	藻場・干潟等保全活動取組組織：11組織 [再掲]	資源管理イノベーション事業のうち水産多面的機能の発揮	漁業管理課
⑥ 漁業集落の環境の向上を図るため、環境漁業集落排水施設の整備を推進した。	工事実施箇所：2 地区（継続事業）	漁村整備事業	漁港漁場整備室

(2) 健全な水循環の確保

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 水資源の開発、保全利用等に関する施策推進のための基礎資料の集積を図ることを目的に、ダム等水資源開発施設調査や河川水供給可能量調査等を実施した。	水道用水需要量調査他 14 調査を実施（調査対象：県、26市町村）	全国水需給動態調査事業	中山間・地域政策課
② 次代を担う中学生を対象に、水の重要性等について作文を募集する「水の作文コンクール」を実施し、水資源が有限であることや水資源開発の重要性について理解・関心を高めた。	ポスター配布 約174箇所（470部） 県の広報ツール（テレビ、ラジオ、県政いじばん、県HP、facebook等）を活用した周知 県応募総数 308編 （応募学校数 8 校） 【受賞者】最優秀 1 人 優秀 2 人 入選 7 人	水資源対策推進事業	
③ 公益上重要な森林を対象に、広葉樹造林や伐採後の速やかな再造林を進めることで、公益的機能の高い森林づくりを行った。	広葉樹造林等推進事業 植栽：8ha 下刈り：329ha 防護柵：2,639m 除伐：39ha [再掲]	水を貯え、災害に強い森林づくり事業	森林経営課

(3) 環境とともに歩む循環型農林水産業の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 県内8地域に設立した、伐採者、造林者等から構成する再造林推進ネットワークの活動支援を行い、再造林対策を強力に推進した。	会員数：315者（目標400者） 再造林率：79%（R6）（目標90%） [再掲]	再造林推進ネットワーク支援事業	環境森林課 再造林推進室
② 県民に対して、再造林の重要性等を訴える普及啓発資料等を活用し、気運の醸成を図るとともに、省力・低コスト再造林の定着にむけた普及促進を図った。	ラジオ広告：63本放送 SNS広告：約125万回視聴 省力・低コスト再造林技術普及検討会：1回 [再掲]	再造林率日本一に向けた県民意識向上事業	
③ 森林・林業に関する技術及び知識の普及指導や、市町村森林整備計画の作成及びその達成に必要な技術的援助を行った。	林業普及指導員：30人	林業普及指導費	
④ ドローンによるレーザ計測を用いた森林調査やクラウド型ドローン測量サービスを活用した施業管理の実証を行った。	調査面積：16ha	ドローンによる森林調査等実証事業	
⑤ 森林経営管理制度を推進するため、みやざき森林経営管理支援センターを設置・運営し、中心的役割を担う市町村に対して支援を行った。	意向調査実施面積 20,327ha（R8.3末） [再掲]	森林経営管理市町村支援強化事業	
⑥ 森林を手放したい森林所有者に代わり、経営意欲のある林業事業者が林地を取得し集約化する取組への支援をモデル的に行った。	集約化件数：14件 集約化面積：17ha [再掲]	森林経営集約化モデル事業	
⑦ 民有林の森林資源状況を的確に把握するための情報整備等を行った。	地域森林資源調査：耳川計画区 [再掲]	地域森林資源情報整備事業	森林経営課
⑧ 植栽、下刈り、除間伐等を支援し、適切な森林管理を行うことによって、森林の多面的機能の発揮に寄与した。	造林：2,113ha 下刈り：9,337ha 除間伐：1,185ha [再掲]	森林整備事業	
⑨ 効率的な森林の整備・保全や森林資源の有効活用、山村地域の生活環境等の改善を図るために、林道等を効率的に連絡させ、低コスト林業と山村地域の発展に寄与する森林路網ネットワークを整備した。	林道開設延長：2.7km 森林作業道延長：16.6km	○地方創生道整備推進交付金事業 ○森林環境保全整備事業 ○林道点検診断・保全整備事業 ○山のみち地域づくり交付金事業 ○県単林道事業	
⑩ 省力化・低コスト化再造林の補助金の嵩上げを行い、森林所有者の負担軽減を図るとともに、造林作業員の労務賃金引き上げにつなげた。	造林：1,648ha 下刈り：4,268ha 防護柵：474,107m [再掲]	再造林率向上強化対策事業	
⑪ 林業経営の集約化に資する路網整備を支援した。	林業専用道：1.4km	持続的林業推進路網整備事業 間伐推進路網整備事業	
⑫ 森林施業を集約化し、境界確認の促進を支援した。	森林境界の明確化 日南市：231ha 串間市：430ha	森林整備地域活動支援交付金事業	
⑬ 品種の明確な花粉症対策苗木の安定供給を確保するため、県採穂園の維持管理や苗木生産者の自家採穂園のDNA分析、生産施設整備等を支援した。	県採穂園及び採種園の維持管理：8,54ha、自家採穂園の現況調査、DNA解析：8箇所816本 ほか	品種の明確な花粉症対策苗木安定供給事業	
⑭ 再造林に必要な優良苗木の安定供給を図るため、苗木生産者への生産施設の整備、生産経費に対する支援を行い、スギコンテナ苗の生産拡大を図った。	採穂園整備：4者 生産施設整備：24者 生産経費支援：28者	コンテナ苗生産拡大支援事業	
⑮ 「緑の雇用」研修修了者の継続雇用や従事者のキャリアアップ等に対して支援した。	事業者への支援 38事業者、96人	森林の仕事生き生き定着促進事業	
⑯ 意欲と能力のある林業経営者として登録した「ひなたのチカラ林業経営者」について、造林保育作業への新規参入を支援することなどにより、再造林を担う事業者を育成するとともに、人材の確保を図った。	事業者への支援 8事業者 [再掲]	ひなたのチカラ林業担い手確保育成推進事業	山村・木材振興課
⑰ 新たに造林事業を開始又は拡大する事業者に対して、資機材整備などを支援するとともに、人材の確保を図った。	事業者への支援 13事業者 [再掲]	再造林を担う新たな「ひなたのチカラ」確保事業	

⑮	持続的な林業生産活動を推進するため、高性能林業機械等の導入や、山土場の整備など林業の生産性向上に資する施設整備及び山村地域の環境条件の改善に必要な施設整備等を支援した。	高性能林業機械：4件 [再掲]	合板・製材・集成材国際競争力強化総合対策事業	
⑯	外材や他県産材に対抗できる木材の供給体制を確立し、森林資源の循環利用を推進するため、木材加工流通施設や森林バイオマス等活用施設及び特用林産振興施設等の整備を支援した。	木材加工流通施設：4件 [再掲]	合板・製材・集成材国際競争力強化総合対策事業	
⑰	木材の生産及び流通の合理化を促進し木材供給の円滑化を図るため、木材の生産又は流通を担う事業者に対し、その行う事業の合理化を推進するために必要な資金を低利で融資した。	融資実績：12者 12件 [再掲]	木材産業等高度化推進資金	山村・木材振興課 みやざきスキ活用推進室
⑱	素材生産・引取、製材、乾燥材生産等を営む事業者に対して、事業の改善等を図るために必要な運転資金を低利で融資した。（県単融資制度）	融資実績：15者 18件 [再掲]	木材産業振興対策資金	
⑳	持続的な森林経営と原木の安定供給体制の強化や原木市等における業務の効率化を図るため、モデル的を行う山元土場から原木市場等までのデジタル情報のネットワーク構築に係る経費を支援した。	原木管理クラウドの実装に向けたシステムを開発、検証 [再掲]	原木流通情報デジタル化推進モデル事業	
㉑	林業・木材産業経営の改善、林業労働に係る災害防止、林業後継者の養成確保を図るための機械・施設の導入及び技術の習得に必要な経費に対し、無利子で融資した。	事業者への資金貸付 3事業者	林業・木材産業改善資金	山村・木材振興課
㉒	林業後継者で組織する「林業研究グループ」やみやざき森林・林業女性の会「ひなたもりこ」の活動を支援した。	林業研究グループ 28グループ 432人 ひなたもりこ 83人	林業研究グループ育成支援事業	
㉓	新規就業者を対象とした即戦力となる人材の育成や、高度な知識や技能を有した技能者の育成を行った。	研修受講：793人 [再掲]	「みやざき林業大学校」担い手育成総合研修事業	
㉔	短尺材・枝条等の林地残材は、災害に繋がるおそれがあるため、地域協議会を通して運搬搬出し、山林の安全を確保する取組を支援した。	地域協議会への支援 4協議会 [再掲]	林地残材流出防止・搬出促進事業	山村・木材振興課 みやざきスキ活用推進室
㉕	化学肥料・化学農薬の使用量低減や有機農業の拡大など環境負荷低減に資する取組を支援した。	有機転換支援：126.28ha 有機JAS認証関連支援：1件 有機産地づくりのための資材導入支援：7件 [再掲]	みやざき「グリーン農業」拡大加速化事業	農業普及技術課
㉖	環境に調和した農業生産活動を推進するため、農業用廃プラスチックの適正処理・リサイクルの啓発やプラスチック製の流出防止対策を行うとともに、地域の実情に合わせた地域主体の排出体制の支援を行った。	廃プラ適正処理に係る検討会の開催：2回	農業用廃プラスチック適正処理推進事業	
㉗	農村地域への小水力発電施設等の導入を促進し、低炭素・循環型社会の実現と過疎化・高齢化の進む農村地域の活性化を図った。	小水力発電施設導入支援：1地区 可能性調査：3地区 [再掲]	県単小水力発電等農村地域導入支援事業	
㉘	海面養殖及び陸上養殖を対象に環境負荷低減型養殖業に向けた取組や、藻類・貝類養殖の生産開始・拡大を支援した。	海面養殖における人工種苗の導入拡大：3件 陸上養殖における環境負荷低減装置の導入：1件 藻類・貝類養殖の生産開始・拡大：6件 [再掲]	みやざきの養殖業グリーン化事業	水産政策課
㉙	畜産バイオマス利用に向けた整備の支援や、牛ふん燃焼発電システムの確立に向けた取組を推進した。	補助事業：3件 家畜排せつ物適正処理支援：16件 [再掲]	畜産バイオマス利用加速化事業	畜産振興課

(4) 本県の地域特性を活かした体験・交流型観光の推進

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 農泊地域協議会による農泊開業促進等の取組を支援するとともに、地域の所得向上や活性化を図るため、研修会や県内外へのプロモーションを実施した。	地域協議会への補助 5団体 農泊サイト 1式 農泊研修会 1回 農泊ネットワーク会議 2回 [再掲]	元気な中山間農業・農村活性化事業のうち農山村交流・ネットワーク推進事業	農政企画課

(5) 環境ビジネスの創出・育成

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 資源の循環的利用を目的として、再資源化施設を整備する排出事業者や処理業者に対し支援を行った。	補助件数：6件 [再掲]	産業廃棄物リサイクル転換支援事業	循環社会推進課
② 産学官グループ等による環境リサイクル関連の技術開発を支援するとともに、開発した製品の販路開拓を支援した。	県内の産学官共同研究グループ等による7件の研究開発を採択し（新規4件、継続3件）、支援を行った。[再掲]	環境イノベーション支援事業	企業振興課
③ 化学肥料・科学合成農薬を低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に高い営農活動を支援した。	支援実績：20団体	環境保全型農業直接支払交付金	農業普及技術課
④ 農村地域への小水力発電施設等の導入を促進し、低炭素・循環型社会の実現と過疎化・高齢化の進む農村地域の活性化を図った。	小水力発電施設導入支援：1地区 可能性調査：3地区 [再掲]	県単小水力発電等農村地域導入支援事業	農村整備課

2 快適な生活空間の創出

(1) うるおいとやすらぎある美しい景観・環境づくり

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 先人から受け継いだ名木等の緑の文化財や県木フェニックスを病害虫等から保護・保全するために被害防止対策を行った。	名木等：6本 県木フェニックスの薬剤防除：11本 [再掲]	名木等保全支援事業	自然環境課
② 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進した。	県内組織：408組織 [再掲]	多面的機能支払制度	農村整備課
③ 主要な国道道の沿道において、樹木その他の植栽を保護するとともに、花木類の植栽等を行うことにより郷土の美化を推進し、宮崎らしい「うるおい」と「やすらぎ」のある道路環境の保全に努めた。	11事務所で沿道修景の取組を実施[再掲]	沿道修景美化推進対策事業	道路保全課
④ 市街地等において、電線共同溝の整備により無電柱化を実施することで、歩行者等の安全性・快適性を確保するとともに、良好な景観形成を推進した。	6路線9工区で無電柱化事業を実施	無電柱化推進計画事業補助	道路保全課 都市計画課
⑤ 良好な河川環境や景観の保全を図るため、地域住民等が行う河川堤防の草刈りを支援した。	参加団体：747団体	河川パートナーシップ事業	河川課
⑥ 景観形成に取り組む民間団体や個人等に対して資金面及び技術面からの支援を行い、将来的な県民の自主的な活動の確立を目指すともに美しい宮崎づくりの普及促進を図った。	景観形成活動団体への市町村を通じた補助：16件 景観まちづくりアドバイザーの派遣：8回 「美しい宮崎づくり」のつどい開催：参加482人 美しい宮崎づくり知事表彰：7つの団体を表彰	みんなで取り組む「美しい宮崎づくり」推進事業	都市計画課 美しい宮崎づくり推進室
⑦ 風致を維持し、公衆に対する危害を防止するとともに、良好な景観形成を図るため、屋外広告物に係る許可及び監視を実施した。	違反広告正件数：378件	住みよいふるさと広告景観づくり事業	
⑧ 老朽化した公園施設の更新や都市公園等の効率的な維持管理を行うことにより、公共の福祉の増進や都市環境の保全を図った。	指定管理者制度導入施設：6施設	公共都市公園事業 県単都市公園整備事業 都市公園管理費	

(2) 本県の自然と一体となった歴史的・文化的資源の保存・活用

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① ホームページ「みやざきデジタルミュージアム」や「みやざき文化財情報」等により、指定文化財や神楽の動画、博物館・美術館等の所蔵資料の情報を提供した。	・みやざきデジタルミュージアムの新規公開（245件：累計9,562件） ・神楽の映像・概要書の公開（2件：累計53件）	デジタルミュージアム構築事業 みやざきの民俗芸能保存継承事業	文化財課
② 県内の文化財について、指定や保護に関わる調査を行い、文化財の保護・継承を推進した。	・ユネスコ無形文化遺産への神楽の提案 ・新規の国指定（3件：重要文化財1、重要無形民俗文化財2） ・新規の県指定（1件：有形文化財） ・指定相当文化財の調査（2件） ・文化財指定に向けた協議（2件） ・県内の仏像・神像等調査（5件） ・国指定文化財候補物件に係る文化庁現地調査（2件） ・神楽の調査（6件）	指定文化財管理実態調査 アカウミガメ保護啓発事業 カモシカ調査（通常調査） ふるさとの宝を未来へつなぐ文化財情報整備事業 みやざきの民俗芸能保存継承事業	

(3) 環境と調和した生活空間づくり

取組状況	取組成果	主な関連事業名等	関係所属
① 地域住民や企業等の多様な担い手の連携・協働への仕組みづくりや人材育成等を通じ、良好な景観の保全・創出・活用による愛着と誇りを持てる「美しい宮崎」の創造と継承を図った。	令和7年度連携・協働による植栽モデルづくり業務：3回70名 景観学習への支援補助：5件	みんなで取り組む「美しい宮崎づくり」推進事業	都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

【環境指標】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値	達成率	目標値
			R3	R4	R5	R6	R7	R7		R12
GAP認証取得経営体数（延べ数）	経営体	178	374	402	410	417	423	400	105.8%	-
農林漁業体験民宿数（累計）	軒	192	177	178	164	176	184	210	87.6%	232
市街地における幹線道路の無電柱化率（累計）	%	3.9	3.9	4.3	4.3	4.3	4.3	5.5	78.2%	6.2
都市公園面積（都市計画区域人口1人当たり）	m ² /人	21.0 [H30]	20.3 [R02]	20.8 [R03]	20.9 [R04]	20.7 [R05]	20.8 [R06]	21.0	99.0%	21.1



1-(1) 干潟の保全活動



1-(4) 農泊サイトリニューアル



2-(1) 国県道における植栽管理



2-(1) ボランティア活動による
国県道の植栽管理



2-(1) 第9回「美しい宮崎づくり」のつどい



2-(2) 県指定天然記念物
「アカウミガメ及びその産卵地」